

**BNP パリバ・グループ**
**2007年第2四半期決算報告書**
**力強い有機的成長**

● 営業収益	82億1400万ユーロ 前年同期比 13.4%増 (比較可能ベースでは 13.6%増)
フランス国内のリテール・バンキング事業 (PEL/CELを除く)	前年同期比 3.5%増
BNL bc	同 7.4%増
海外リテール・バンキング金融サービス事業	同 9.4%増
資産運用および証券管理事業	同 21.9%増
コーポレートバンキング・投資銀行事業	同 24.0%増
● 純利益(グループ帰属)	22億8200万ユーロ 同 20.0%増

**国際化戦略とイノベーション推進戦略の成果**

- 営業収益の56%はフランス国外で稼得
- 欧州におけるリーダーの地位を強固なものに：

- リテール・バンキング事業：BNLの統合に成功したことにより二つの国内市場を保有し、リテール金融サービスにおいて汎欧州のプレゼンスを獲得：セテレムは欧州大陸の消費者ローン取り扱いで第1位
- 資産運用および証券管理事業：証券保管管理サービス、オンライン・ブローカレッジおよび貯蓄型金融サービスで第1位、欧州における法人向け不動産関連サービスで第2位
- コーポレートバンキング・投資銀行事業：デリバティブおよび専門分野ファイナンスにおいてグローバルなカバレッジを持ち、欧州における強力な存在：2006年度税引前利益では欧州第2位、エクイティ・デリバティブでは世界第2位

**上半期収益は急増**

- 上半期 EPS 5.22ユーロ(17.9%増)
- ROE(税引き後、年率) 23.6%(+1.4ポイント)

2007年7月31日、ミッシェル・ペブロー会長を議長とするBNPパリバ取締役会は、2007年度第2四半期決算および上半期決算を承認しました。

## 力強い有機的成長

2007年度第2四半期、BNPパリバの営業収益は82億1400万ユーロ（前年同期比13.4%増）と、大幅に増加しました。営業費用および減価償却費（48億4800万ユーロ）は13.1%増加しました。比較可能ベースで且つBNLの事業再構築費用を除外した場合、営業収益の伸びは13.6%、営業費用および減価償却費の伸びは10.5%となり、ジョーズ効果は3.1%に達しました。営業総利益は13.8%増加（比較可能ベースでは18.1%増加）しました。

リスク費用はリスク加重資産の0.21%に当たる2億5800万ユーロで、前年同期の0.11%や本年度上半期の0.23%と比べても妥当な範囲に留まっています。前年同期比でリスク費用は増加しましたが、これはコーポレートバンキング・投資銀行事業（CIB）およびコーポレート・センターによる引当金繰り戻しの減少8600万ユーロ、ウクルシブバンクの統合を中心とする業務範囲の拡大の理由による1500万ユーロなどを主因とするものです。

BNPパリバは、保有する顧客ベースの信用度が高いこと、慎重なリスク・ポリシーを保有していることなどにより、現在米国で生じているサブプライム・モーゲージ危機やLBO市場の緊張などの、直接的影響は受けておりません。格付機関のスタンダード・アンド・プアーズ社は7月10日にBNPパリバの格付をAA+に引き上げると発表し、BNPパリバのリスク管理が健全に行われていることを浮き彫りにしました。これにより、BNPパリバは格付において世界の上位6行の仲間入りを果たしました。

第2四半期の純利益（グループ帰属）は大幅に増加し、合計22億8200万ユーロ（前年同期比20.0%増）となりました。

上半期の純利益（グループ帰属）は47億8900万ユーロ（前年同期比22.4%増）で、EPSは5.22ユーロ（前年同期比17.9%）でした。税引後の株主資本利益率（ROE）は年率換算23.6%で、前年同期比では1.4ポイントの増加となりました。

## 好調なリテール・バンキング

2007年度第2四半期、リテール・バンキング事業（バンキング・ネットワークおよびリテール金融サービス）の営業収益は、グループのコア事業による営業収益の51%を占めました。

### 1. フランス国内のリテール・バンキング（FRB）事業：業績は極めて好調

フランス国内の拠点網<sup>1)</sup>は、厳しさを増す金利環境下で引き続き力強い販売促進活動を展開し、グループのコア事業に対し18%の営業収益貢献を行いました。デクシア（Dexia）のフランスにおけるプライベート・バンキング部門（Banque Privee Anjouと名称変更）を統合したことにより、フランス国内のプライベート・バンキング分野において第1位のポジションをさらに強固なものとししました。

営業収益<sup>2)</sup>は14億9600万ユーロと、前年同期比3.5%増加（比較可能ベースでは3.2%の増加）し、あらたなベンチマークを示現しました。手数料収入は、貯蓄型金融商品に係る手数料の大幅増加（15.4%）と、特に顧客ベースの拡大に牽引された銀行サービス手数料の持続的伸び（+5.6%）に支えられて、9.3%増加しました。純利息収益は前年同期比0.9%と僅かながら減少しました（前四半期比では1.4%の増加）。これは、規制金利の増加（前年同期比0.50%の増加）が短期金利の上昇を引き起こし、対顧客レートへの転嫁が遅れたこともあって利鞘が圧迫されたためです。

1) フランス国内のプライベート・バンキング事業を100%含む。

2) PEL/CEL 引当金の影響を除く。

IFRS（国際財務報告基準）会計基準に基づき最近設定された PEL/CEL（ホーム・セービング・プラン・アカウント）引当金の繰戻しは、前年同期が 5400 万ユーロであったのに対し、当四半期は 2000 万ユーロでした。この影響を加味した当四半期の営業収益は 15 億 1600 万ユーロと、1.1%増加しました。

営業費用および減価償却費は 3.5%増加（比較可能ベースでは 2.9%増加）しました。リスク費用は依然としてリスク加重資産の 0.14%と極めて低い水準で、前年同期や本年第 1 四半期と比べても安定的に推移しており、顧客ベースの信用度が極めて高いことを確認する結果となっています。

営業利益<sup>(2)</sup>は前年同期比 3.6%増加（比較可能ベースでは 4.1%増加）の 4 億 9100 万ユーロとなりました。フランス国内におけるプライベート・バンキング収益の三分の一を資産運用および証券管理（AMS）事業に配分した後の、フランス国内リテール・バンキング事業の四半期税引前利益<sup>(2)</sup>は 4 億 5600 万ユーロと、前年同期比 2.7%増加しました（比較可能ベースでは 2.7%の増加）。

FRB は引き続きその販売促進活動を継続：

- 個人顧客の要求払い・当座預金口座数の伸びは記録的水準に達しました。即ち、昨年度上半期の増加が 80,000 口であったのに対し、本年度上半期は 140,000 口の増加となりました。これは、特に若年層に的を絞った販売促進キャンペーンの成功によるものです（Multiplacements Avenir, TA+K enter）。
- 住宅ローン残高は前年同期比 11%増加しました。市場はまだ活況を呈していますが、BNP パリバは選別性を強めた貸付ポリシーを採用しています。消費者ローン実行残高は前年同期比 5.9%増加しました。これは市場のペース（3%未満）<sup>(3)</sup>を上回る増加です。
- 当四半期における貯蓄型金融商品に対するグロスの資金流入は、前年同期が高水準であったにもかかわらず引き続き極めて好調で、生命保険の大幅な伸びと中長期の投資信託残高を下支えしました（それぞれ前年同期比で 15.5%および 15.4%の増加）。本年度上半期における生命保険資産への資金流入が、（大幅な PEL/CEL 流出により）例外的な高水準にあった前年同期との比較で 6%減少<sup>(4)</sup>した市場にあって、BNP パリバは生命保険資産に対する安定的な資金流入を実現し、パフォーマンスの優秀さを確認しました。
- FRB の法人取引業務は、預金が大幅に増加したこと、リージョナル・ディーリング・ルームで販売した仕組投資商品が倍増したこと、インベストメント・ローンとファクタリングが一段と好調だったこと、SME カバレッジが深化したことを受け、新たに M&A 取引が増加したことなどにより、引き続き成長を持続しました。この状況下、ビジネス・センターからの顧客照会が前年同期比 26%増加したため、プライベート・バンキングとのクロス・セリングも増加しました。

本年度上半期、営業収益は 3.8%の増加<sup>(2)</sup>、営業費用および減価償却費は 32%の増加、コスト・インカム率は 64.3%<sup>(2)</sup>と 0.4%の改善、そして税引前株主資本利益率は 32%<sup>(2)</sup>と安定的に推移しました。

2007 年は、8 月 1 日に規制金利がさらに 25bp 引き上げられ短期金利が上昇するなど益々金利環境が難しくなりますが、フランス国内のリテール・バンキング事業は引き続き営業収益の 4%増加、および営業費用および減価償却費の 3%増加（比較可能ベース）という目標を追求します。

## 2. BNL：統合プランの進捗状況は予定を上回っている

<sup>2)</sup> PEL/CEL 引当金の影響を除く。

<sup>3)</sup> 出所：Banque de France

<sup>4)</sup> 出所：FFSA

BNL の買収から 1 年がたち、その価値創造に関する大きな潜在能力は 2007 年度上半期の実績で確認されました。

**BNL 全体で見た場合**、シナジー効果は予想より早く実現しつつあります。即ち、2006 年度下半期に実現したシナジー効果 3800 万ユーロに加え、2007 年度上半期には 6700 万ユーロの追加シナジー効果が計上されました（BNL bc 関係が 3900 万ユーロ、CIB、AMS および IFRS コア事業関係が 2800 万ユーロ）。これは既に 2007 年度に予定された追加シナジー効果の 83%に相当します。

既に計上された合計 1 億 500 万ユーロのシナジー効果に加え、6 月 30 日現在で実行されているシナジーの通年にわたる効果で今後の数四半期に会計計上されるものが 1 億 4600 万ユーロあります。したがって 2009 年までに計画されたシナジー効果の目標額 4 億 8000 万ユーロのうち、52%に当たる 2 億 5100 万ユーロが 2007 年 6 月 30 日までに既に実行されています。

当四半期の事業再構築費用（貸借対照表上に計上されたもの）は合計 6100 万ユーロでした。

当四半期に統合作業が順調に行われたことを示す例としては、顧客に提供するリテール・バンキング商品とサービス（Mutuo Revolution, Prestito Revolution）の継続的な検討、特に信用保険を販売するために BNL bc と AMS の間で締結された販売契約、ならびに中・大企業顧客の CIB 商品に対する人気などが挙げられます。

**BNL バンカ・コメルシアレのコア事業（BNL bc）<sup>5)</sup>**では、当四半期の営業収益が 6 億 4100 万ユーロ（前年同期比 7.4%増）、これに対し営業費用および減価償却費は前年同期比 1.4%増の 4 億 2600 万ユーロでした。

リスク費用が安定していた（前年同期がリスク加重資産の 0.46%であったのに対し、当四半期はリスク加重資産の 0.44%）ため、BNL bc の税引前利益はイタリアにおけるプライベート・バンキング収益の三分の一を AMS に振り分けた上で 1 億 6300 万ユーロに達し、前年同期比では 56.7%の増加となりました。

2007 年度上半期の、コスト・インカム率は 69.6%から 65.5%へと著しく改善し（4.1%の低下）、税引前の株主資本利益率は 14%から 21%へと（7 ポイント）上昇しました。

### 3. 海外リテール・バンキングおよび金融サービス（IRFS）事業

当四半期の IRFS 事業は、前年同期比 9.4%増に相当する 19 億 9600 万ユーロの営業収益を計上しました。比較可能ベースでは 8.7%の増加となります。この理由として挙げられるのは、一つはウクルシブバンク統合の効果であり、もう一つはドル安です（前年同期比 6.7%の下落）。営業費用および減価償却費は 13.1%（比較可能ベースでは 9.5%）増加しました。税引前利益は 6 億 3600 万ユーロで、前年同期比では 1.7%の減少でした（比較可能ベースでは 4.4%の増加）。

バンクウェストは、純利鞘に対する圧迫が続く金利環境の中で、販売促進活動を向上させました。バンクウェストの専門分野における事業基盤は、米国の農業貸付分野で第 3 位、レクリエーション用自動車のファイナンスで第 1 位と、拡大を続けました。第 2 四半期の純利鞘は、前年同期の 3.35%および本年度第 1 四半期の 3.21%に対して 3.11%と引き続き縮小しており、営業収益は比較可能ベースで前年同期比 4.3%の減少となりました。営業費用および減価償却費の増加は 1.6%に抑えられました。

サブプライム市場に対するバンクウェストのエクスポージャーは極めて限定的で、個人向けモーゲージ・ポートフォリオの 2%弱に留まります。リスク費用は 2200 万ユーロと、極めて低水準であった前年同期に比べると穏やかに増加し、2007 年度第 1 四半期との比較では安定的に推移しています。

2007 年度上半期のバンクウェストの税引前株主資本利益率は、35%に達しました。

<sup>5)</sup> イタリア国内のプライベート・バンキング事業を 100%含む。

**エマージング市場のリテール・ネットワーク**では、営業収益が 54.3% 増加して 3 億 4100 万ユーロとなりました（比較可能ベースでは 35.9% の増加）。有機的成長は続いており、特に支店開設ペースが加速しているトルコと営業収益（7200 万ユーロ）が前年同期比増倍以上となったウクライナで顕著です。比較可能ベースで、ジョーズ効果は 8 ポイントを超えました。リスク費用は、ウクルシブバンクの統合を主因に 1000 万ユーロから 1600 万ユーロに増加しました。営業利益は 1 億 400 万ユーロと、52.9%（比較可能ベースでは 72.2%）増加しました。

地中海全域に強力なプレゼンスを有する BNP パリバは、銀行業務の浸透がまだ少なく文化およびビジネスの面でイタリアとの繋がりが強い産油国のリビアにおいて、2007 年 7 月にサハラ・バンクの株式買収を発表し経営権を取得して、その統合モデルをこの地域全体に展開する動きを続けています。

**セテレム**は、フランス国内および海外で成長を続けました。リスク加重資産は 17.6% 増加し、ユーロ圏におけるマージン縮小圧力の中で営業収益は 11.3%（比較可能ベースでは 9.9%）増加しました。同社が管理するフランス国内のローン実行残（Laser Cofinoga を含み、産業パートナーシップを除く）は、伸び率が 3% を下回っている<sup>3)</sup>市場の中で 9.1% の伸びを実現しました。営業収益に占めるエマージング・カンントリーのシェアは、2005 年度の 9% から 2007 年度上半期は 15% へと増大しました。海外における事業の拡大は継続しており、ウクライナ、中国、アルジェリアおよびメキシコで新たな営業活動が開始されたほか、2007 年 7 月にはブラジルにおける Banco BGN の買収が発表されました。この買収により、極めて大きな潜在性を持つこの国において、既に認められているセテレムの地位が強化されると思われます。費用の増加（13.1%、比較可能ベースでは 9.5%）は、この事業成長戦略を反映しています。リスク費用はリスク加重資産の 2.22% で安定しています。絶対価値の増加は、管理するローン残高の増加によるもので、特に構造的にリスク・プロファイルが高いエマージング・カンントリーのローン増加によるものです。新たな営業を開始した結果、営業利益は 1 億 5600 万ユーロ（0.6% 増）と安定的に推移しました。比較可能ベースでは前年同期比 6.6% の増加となりました。

2007 年度上半期、IRFS のコスト・インカム率は 1.3% 上昇して 57.4% となりました（比較可能ベースでは 0.4 ポイントの増加）。株主資本利益率は 33% で、これに対し前年同期の株主資本利益率は 38% でした。

2007 年度の比較可能ベースで見た営業利益伸び率は、短期金利の上昇にもかかわらず、一けた台の後半になるであろうと予想されます。

### **資産運用および証券管理（AMS）事業：成長と価値創造に向けた力強い動き**

2007 年度第 2 四半期に AMS 事業は全ての事業分野で再び素晴らしい成果を上げました。

本年度上半期も、高水準の純資金流入（受託資産総額の 9% に当たる 243 億ユーロ）が続きました。2007 年 6 月末現在の受託資産総額は 5,960 億ユーロと、2006 年 12 月末に比べ 10.3% 増加しました。これには規模の拡大効果 40 億ユーロ（特にデクシア・フレンチ・プライベート・バンキングの統合によるもの）およびパフォーマンスと為替の影響 280 億ユーロが含まれています。

四半期営業収益は 13 億 7300 万ユーロと前年同期比 21.9% 増加（連結対象や為替変動の影響を除いた比較可能ベースでは同 19.7% 増）し、グループのコア事業営業収益に対し 18% の貢献となりました。AMS を構成する各ビジネスラインの営業収益は、前年同期比で富裕層向け資産運用業務が +27.5%、保険業務は比較対象のベースが極めて高いにも関わらず +10.2%、証券管理業務が +24.8% など、極めて大きな伸びを享受しました。これにより AMS はグループにとって成長の牽引役であることが確認されました。

<sup>3)</sup> 出所：Banque de France

この強固な成長力を背景に、営業費用は早いペースで増加（18.8%）しましたが、比較可能ベースでは、収益成長に対し営業費用の伸びがより小幅に抑えられるジョーズ効果が 5.7 ポイント生み出されました。営業総利益は 5 億 5900 万ユーロと前年同期比 26.8%の増加で、税引前利益は 5 億 7500 万ユーロと 27.8%の増加でした。

当四半期の富裕層向け資産運用事業では、プライベート・バンキング分野において特にアジアおよび中東から例外的に大量の資金流入がありました（受託資産総額に対し年率換算で 13.1%の増加）。不動産関連サービスの営業収益も、この四半期は 26.8%の大幅な伸びを実現しました。富裕層向け資産運用事業の営業費用の伸びは 22.1%と大きなものですが、ジョーズ効果は 5 ポイントを超えるものが生み出されました。税引前利益は前年同期比 39.7%の増加となりました。

保険事業は、フランス国内および海外で成長が続きました。フランス国内では市場シェアが 8.1%<sup>(5)</sup>に拡大し、投信リンク型保険商品の販売割合が市場平均より高い（市場の 27%に対し当社は 41%）<sup>(6)</sup>状況が続きました。海外では、特に英国、韓国および台湾でグロスの資金流入が 30%増加しました。営業収益はベースが既に高いにもかかわらず 10.2%増加し、営業費用は、有機的成長と海外事業の発展を支えるために 9.5%増加しました。税引前利益は 12.0%増加して 2 億 600 万ユーロとなりました。

証券管理事業では多数の新規受託を行って、引き続き欧州におけるリーダーの地位を確実にしました。6 月末現在で、証券保管管理（カストディ）受託資産残高は 3 兆 9630 億ユーロ（21.9%増）となりましたが、付加価値がより大きいその他管理受託資産残高は 8250 億ユーロと、前年比 61.1%増加しました。5 ポイント近いジョーズ効果により、税引前利益は 35.8%増加しました。このビジネスラインでは、既に関買を発表した RBSI セキュリティズ・サービスズ（チャンネル諸島）およびエクセルバンク（スペイン）という二つの会社を本年度下半期に統合して、欧州におけるカバレッジを一層拡大する予定です。

本年度上半期、AMS の税引前利益は合計 10 億 6700 万ユーロと、極めて高水準であった前年同期を 25.4%上回りました。税引前の株主資本利益率は 3 ポイント増加して 41%となりました。

### コーポレートバンキング・投資銀行（CIB）事業：強固な営業基盤により過去最高を達成

2007 年 6 月 20 日に開催されたインベスター・デー・イベントにおいて、コーポレートバンキング・投資銀行事業部門は第 2 四半期業績を発表し、その有機的成長力を明らかにしました。

CIB 事業は当四半期に、前年同期を 24.0%上回り 2007 年度第 1 四半期に実現した過去最高の記録を 3.5%上回る、営業収益 24 億 7900 万ユーロという新たな記録を達成しました。顧客営業収益は 18.6%増加しました。CIB はグループ・コア事業の営業収益に 31%の貢献をしました。

営業費用は、資本市場業務において達成した素晴らしい成果に対する変動報酬の上昇のみならずチーム強化策の影響などを理由に、前年同期比 15.7%増加しました。営業総利益は 36%増加して 11 億 1400 万ユーロとなりました。当四半期の引当金繰り戻し額は、比較的少なかった繰入額を 5900 万ユーロ上回りました（前年同期は 1 億 2500 万ユーロ）。CIB の税引前利益は 12 億 4400 万ユーロと、前年同期を 27.7%上回りました。

アドバイザーおよびキャピタル・マーケットは営業収益 17 億 6400 万ユーロを計上し、前年同期比 32.4%の大幅増加を実現しました。エクイティ業務およびアドバイザー業務は、フローおよび仕組商品の両面で好調が続くエクイティ・デリバティブと、アジア（香港、中国、韓国）におけるエクイティ・キャピタル・マーケット業務の急速な伸びに牽引されて、27.7%の伸びとなりました。フィクスト・インカム・ビジネス・ラインの営業収益は 36.9%増加しました。特に金利デリバティブおよびストラクチャード・クレジット・ビジネスにおいて、ハイ・ボラティリティおよび金利の上昇とスプレッドの拡大という環境を利用できたことが、その背景にあります。

<sup>6)</sup> 流入資金のマーケット・シェア。出所：FFSA

ファイナンス業務の営業収益は、エネルギー関連ファイナンスおよび商品取引関連ファイナンス、アクイジション・ファイナンスなどの取引が活発であったため、7 億 1500 万ユーロとこれまで通りの伸び（プラス 7.2%）が続きました。

2007 年度上半期におけるコア事業のコスト・インカム率は 54.1%と、この事業分野では世界で最良のレベルにあります。税引前株主資本利益率は 44%と、前年同期の 41%から上昇を続けました。

リスクに関しては、CIB は米国におけるサブプライム・クライシスの直接的影響は受けておらず、本日現在で保有するレバレッジ・ファイナンス・ポートフォリオにはいかなる劣化も見られません。

実際に CIB のサブプライム市場に対するエクスポージャーは、ほとんど無視できるほど低水準です。

ヘッジ・ファンドとの取引を通じた CIB の間接的リスクは中程度ということが出来ます。ヘッジ・ファンドに対する直接投資はほとんどなく、カウンターパーティ・リスクに対するエクスポージャーについては、担保が差し入れられています。ヘッジ・ファンド持分はファンド・デリバティブ部門が保有していますが、その保有は仕組商品のポジションをヘッジする目的だけに限定されています。

レバレッジ・ファイナンス分野においては、最終保有高のポートフォリオが概して分散されており、69%が欧州市場、事実上シニア・トランシェに限定されています。引受リスクは限定され、且つ分散されています。

格付機関のスタンダード・アンド・プアーズは 7 月 10 日付のレポートで、「現在懸念されている分野に対する BNP パリバのエクスポージャーは限定的（米国のサブプライム）、あるいは良好な管理状態（レバレッジ・ファイナンス）にある」と注記しています。



2007 年の BNP パリバ・グループは、急速に成長しつつある国際金融サービス・グループであることをこれまで以上に自負しております。2007 年度上半期のグループの営業収益の 56%はフランス国外で得たものであり、従業員の 59%がフランス国外で働いています。また、営業収益の四分之三を欧州で稼得している BNP パリバは、全ての事業分野において汎欧州的な業界のリーダー的地位を強固なものとしております。

国際化の進展、強固な収益性、慎重かつ高度なリスク管理などを組み合わせ、BNP パリバは大きな可能性を秘めた事業分野において価値を創造するために統合化モデルを展開し、持続的な有機的成長を実現するための成長牽引役を生み出しました（2007 年 6 月末現在のリスク加重資産は前年同期比で 15.4%増加しました）。この価値創造による成長の力学は、2007 年度上半期の 1 株当たり利益が 5.22 ユーロとなり、前年同期比 17.9%増を達成したという事実で反映されています。



以上の決算内容に対するコメントとして、BNP パリバのボードゥアン・プロ最高経営責任者は次のように述べました。「再び好調な営業収益の伸びを実現した当グループは、過去数年間に実行した成長・国際化戦略の成果を享受しています。グループの全てのビジネスラインは、イノベーションと優秀性というカルチャーを共有していることを受け、競争上の地位を順調に向上させています。また、ビジネス・モデルの質とリスクに対する警戒的姿勢が奏功し、芳しくない環境にあっても好調なパフォーマンスを維持しうる良好な体制を確立しております。」

本プレスリリースに含まれる一部情報およびその他情報もしくは資料は、今後の展開に関する現在の見解および見通しに基づく、あくまでも予測的な記述が含まれている可能性があります。そうした予測的な記述は将来的な業績動向を保証するものではなく、BNP パリバおよびその子会社・出資先企業にまつわる固有リスクや不透明性、前提要因に左右されるものです。さらには、BNP パリバの事業展開、取引先企業の業況トレンド、将来的な設備投資および買収計画、グローバルもしくは BNP パリバの主要地場市場における景況変化、市場競争および当局規制といった要因もそれらに含まれます。これらの事項はいずれも不透明なものであり、現在の予想とは異なる結末と、ひいては現在の見通しとは大きく異なる業績動向をもたらす可能性があります。したがって実際の収益動向は、本資料にあくまでも見通しとして示された、あるいは示唆された内容とは実質的に異なる恐れがあることをご留意ください。本資料に含まれるいかなる先行きに関する数字・記述も、あくまでも資料発行時における予測の域を出ないものであることをご理解ください。BNP パリバは、そうした先行きに関する予測を含む一切の資料に関し、公に修正もしくはアップデートを行う責任を何ら負いません。

本資料に含まれる BNP パリバ以外の第三者に関わる情報は、個別に真実たることを確認したのではなく、かつ第三者にかかる代表もしくは保証を具体的に表現あるいは示唆したものではありません。また、本資料に含まれる第三者にかかる情報もしくは意見の正当性や正確性、完全性、正しさに関して信頼を置くべきものでもありません。BNP パリバもしくはその代表者ともに、本資料もしくはその内容の使用により生ずる、あるいは本資料に関連して、あるいは本資料で採り上げられた一切の情報・資料等に関して生じる、いかなる損失または落ち度に対しても責任を負いません。

## 連結損益計算書

(単位：百万ユーロ)	2Q07	2Q06	2Q07/ 2Q06	1Q07	2Q07/ 1Q07	1H07	1H06	1H07/ 1H06
<b>営業収益</b>	<b>8,214</b>	<b>7,245</b>	<b>+13.4%</b>	<b>8,213</b>	<b>+0.0%</b>	<b>16,427</b>	<b>14,062</b>	<b>+16.8%</b>
営業費用および減価償却費	-4,848	-4,288	+13.1%	-4,586	+5.7%	-9,434	-8,150	+15.8%
<b>営業総利益</b>	<b>3,366</b>	<b>2,957</b>	<b>+13.8%</b>	<b>3,627</b>	<b>-7.2%</b>	<b>6,993</b>	<b>5,912</b>	<b>+18.3%</b>
引当金	-258	-121	n.s.	-260	-0.8%	-518	-237	+118.6%
<b>営業利益</b>	<b>3,108</b>	<b>2,836</b>	<b>+9.6%</b>	<b>3,367</b>	<b>+2.4%</b>	<b>6,475</b>	<b>5,675</b>	<b>+14.1%</b>
関連会社損益	90	59	+52.5	127	-29.1%	217	121	+79.3%
その他の営業外項目	59	-2	n.s.	1	n.s.	60	33	+81.8%
<b>営業外損益</b>	<b>149</b>	<b>57</b>	<b>+161.4%</b>	<b>128</b>	<b>+16.4%</b>	<b>277</b>	<b>154</b>	<b>+79.9%</b>
税引前利益	3,257	2,893	+12.6%	3,495	-6.8%	6,752	5,829	+15.8%
法人税	-874	-837	+4.4%	-854	+2.3%	-1,728	-1,643	+5.2%
少数株主持分	-101	-155	-34.8%	-134	-24.6%	-235	-272	-13.6%
<b>グループ帰属純利益</b>	<b>2,282</b>	<b>1,901</b>	<b>+20.0%</b>	<b>2,507</b>	<b>-9.0%</b>	<b>4,789</b>	<b>3,914</b>	<b>+22.4%</b>
<b>コスト/インカム率</b>	<b>59.0%</b>	<b>59.2%</b>	<b>-0.2 pt</b>	<b>55.8%</b>	<b>+3.2 pt</b>	<b>57.4%</b>	<b>58.0%</b>	<b>-0.6 pt</b>

BNL の事業再構築費用を除き、連結対象変更および為替変動の影響を除いた比較可能ベースで(前年同期比):

高いジョーズ効果

- 営業収益: 13.6%増 (コア事業: 15.4%増)
- 営業費用: 10.5%増 (コア事業: 10.3%増)

リスク費用はリスク加重資産の 21bp に限定された(例外的低水準であった前年同期(11bp)比では 1 億 3700 万ユーロ増)

- CIB と「その他の事業」での引当金繰入が前年同期比 8600 万ユーロ減
- エマージング・マーケットでの伸び(エマージング・リテール・バンキング、セテレム)

営業収益(前期比): コア事業では 3.4%増

## 2007 年度第 2 四半期のコア事業の業績

	国内 リテール・ バンキング 事業	BNL bc	IRFS	資産運用お よび証券管 理事業	コーポレー トバンキン グ・投資銀行 事業	コア事業	その他	グループ 全体 (合計)
(単位:百万ユーロ)								
<b>営業収益</b>	<b>1,450</b>	<b>636</b>	<b>1,996</b>	<b>1,373</b>	<b>2,479</b>	<b>7,934</b>	<b>280</b>	<b>8,214</b>
対前年同期比	+0.4%	+7.8%	+9.4%	+21.9%	+24.0%	+13.6%	+7.3%	+13.4%
対前期比	-0.6%	+0.8%	+4.0%	+8.4%	+3.5%	+3.4%	n.s.	+0.0%
営業費用および減価償却費	-943	-422	-1,150	-814	-1,365	<b>-4,694</b>	-154	-4,848
対前年同期比	+3.1%	+1.7%	+13.1%	+18.8%	+15.7%	+11.4%	+102.6%	+13.1%
対前期比	+1.7%	+3.7%	+4.7%	+4.4%	+7.4%	+4.7%	+49.5%	+5.7%
<b>営業総利益</b>	<b>507</b>	<b>214</b>	<b>846</b>	<b>559</b>	<b>1,114</b>	<b>3,240</b>	<b>126</b>	<b>3,366</b>
対前年同期比	-4.2%	+22.3%	+4.7%	+26.8%	+36.0%	+16.9%	-31.9%	+13.8%
対前期比	-4.7%	-4.5%	+3.0%	+14.8%	-1.0%	+1.6%	-71.2%	-7.2%
引当金	-31	-50	-240	0	59	-262	4	-258
対前年同期比	+0.0%	-7.4%	+29.7%	n.s.	-52.8%	+80.7%	-83.3%	n.s.
対前期比	-3.1%	-38.3%	+18.8%	n.s.	+5.4%	+0.4%	-70.4%	-0.8%
<b>営業利益</b>	<b>476</b>	<b>164</b>	<b>606</b>	<b>559</b>	<b>1,173</b>	<b>2,978</b>	<b>130</b>	<b>3,108</b>
対前年同期比	-4.4%	+35.5%	-2.7%	+26.8%	+24.3%	+13.4%	-37.8%	+9.6%
対前期比	-4.8%	+14.7%	-2.1%	+15.3%	-0.7%	+1.7%	-43.2%	-7.7%
関連会社損益	0	0	22	11	3	36	54	90
その他の営業外項目	0	-1	8	5	68	80	-21	59
<b>税引前利益</b>	<b>476</b>	<b>163</b>	<b>636</b>	<b>575</b>	<b>1,244</b>	<b>3,094</b>	<b>163</b>	<b>3,257</b>
対前年同期比	-4.4%	+56.7%	-1.7%	+27.8%	+27.7%	+15.8%	-25.9%	+12.6%
対前期比	-4.8%	+14.0%	-0.5%	+16.9%	+4.5%	+4.4%	n.s.	-6.8%
(単位:百万ユーロ)								
<b>営業収益</b>	<b>1,450</b>	<b>636</b>	<b>1,996</b>	<b>1,373</b>	<b>2,479</b>	<b>7,934</b>	<b>280</b>	<b>8,214</b>
2Q06	1,444	590	1,825	1,126	1,999	6,984	261	7,245
1Q07	1,459	631	1,919	1,267	2,396	7,672	541	8,213
営業費用および減価償却費	-943	-422	-1,150	-814	-1,365	-4,694	-154	-4,848
2Q06	-915	-415	-1,017	-685	-1,180	-4,212	-76	-4,288
1Q07	-927	-407	-1,098	-780	-1,271	-4,483	-103	-4,586
<b>営業総利益</b>	<b>507</b>	<b>214</b>	<b>846</b>	<b>559</b>	<b>1,114</b>	<b>3,240</b>	<b>126</b>	<b>3,366</b>
2Q06	529	175	808	441	819	2,772	185	2,957
1Q07	532	224	821	487	1,125	3,189	438	3,627
引当金	-31	-50	-240	0	59	-262	4	-258
2Q06	-31	-54	-185	0	125	-145	24	-121
1Q07	-32	-81	-202	-2	56	-261	1	-260
<b>営業利益</b>	<b>476</b>	<b>164</b>	<b>606</b>	<b>559</b>	<b>1,173</b>	<b>2,978</b>	<b>130</b>	<b>3,108</b>
2Q06	498	121	623	441	944	2,627	209	2,836
1Q07	500	143	619	485	1,181	2,928	439	3,367
関連会社損益	0	0	22	11	3	<b>36</b>	54	90
2Q06	0	1	24	8	1	34	25	59
1Q07	0	0	19	7	6	32	95	127
その他の営業外項目	0	-1	8	5	68	80	-21	59
2Q06	0	-18	0	1	29	12	-14	-2
1Q07	0	0	1	0	4	5	-4	1
<b>税引前利益</b>	<b>476</b>	<b>163</b>	<b>636</b>	<b>575</b>	<b>1,244</b>	<b>3,094</b>	<b>163</b>	<b>3,257</b>
2Q06	498	104	647	450	974	2,673	220	2,893
1Q07	500	143	639	492	1,191	2,965	530	3,495
法人税								-874
税引前利益								3,257
<b>少数株主持分</b>								<b>-101</b>

## 2007 年度上半期のコア事業の業績

	国内 リテール・ バンキング 事業	BNL bc	IRFS	資産運用お よび証券管 理事業	コーポレー トバンキン グ・投資銀行 事業	コア事業	その他	グループ 全体 (合計)
(単位：百万ユーロ)								
<b>営業収益</b>	<b>2,909</b>	<b>1,267</b>	<b>3,915</b>	<b>2,640</b>	<b>4,875</b>	<b>15,606</b>	<b>821</b>	<b>16,427</b>
対前年度上半期比	+07.%	+1.2%	+9.0%	+21.9%	+13.9%	+15.5%	+50.1%	+16.8%
営業費用および減価償却費	-1,870	-829	-2,248	-1,594	-2,636	-9,177	-257	-9,434
対前年度上半期比	+2.9%	+1.2%	+11.7%	+20.1%	+8.7%	+14.8%	+66.9%	+15.8%
<b>営業総利益</b>	<b>1,039</b>	<b>438</b>	<b>1,667</b>	<b>1,046</b>	<b>2,239</b>	<b>6,429</b>	<b>564</b>	<b>6,993</b>
対前年度上半期比	-3.0%	+22.7%	+5.6%	+24.8%	+20.6%	+16.5%	-1.3%	+18.3%
引当金	-63	-131	-442	-2	115	-523	5	-518
対前年度上半期比	+1.6%	-5.1%	+30.8%	n.s.	-19.6%	+72.0%	-92.5%	+118.6%
<b>営業利益</b>	<b>976</b>	<b>307</b>	<b>1,225</b>	<b>1,044</b>	<b>2,354</b>	<b>5,906</b>	<b>569</b>	<b>6,475</b>
対前年度上半期比	-3.3%	+40.2%	-1.2%	+23.6%	+17.7%	+13.3%	+23.7%	+14.1%
関連会社損益	0	0	41	18	9	68	149	217
その他の営業外項目	0	-1	9	5	72	85	-25	60
<b>税引前利益</b>	<b>976</b>	<b>306</b>	<b>1,275</b>	<b>1,067</b>	<b>2,435</b>	<b>6,059</b>	<b>693</b>	<b>6,752</b>
対前年度上半期比	-3.3%	+53.0%	-3.6%	+25.4%	+19.5%	+13.8%	+37.2%	+15.8%
少数株主持分								-235
法人税								-1,728
<b>グループ帰属純利益</b>								<b>4,789</b>
税引後年率 ROE								23.6%

## 国内リテール・バンキング

## PEL / CEL (ホームセイビングス・プラン) の影響を除く

(単位: 百万ユーロ)	2Q07	2Q06	2Q07/ 2Q06	1Q07	2Q07/ 1Q07	1H07	1H06	1H07/ 1H06
営業収益	1,496	1,445	+3.5%	1,499	-0.2%	2,995	2,885	+3.8%
うち利鞘	815	822	-0.9%	802	+1.6%	1,617	1,624	-0.4%
うち手数料	681	623	+9.3%	697	-2.3%	1,378	1,261	+9.3%
営業費用および減価償却費	-973	-940	+3.5%	-954	+2.0%	-1,927	-1,867	+3.2%
営業総利益	523	505	+3.6%	545	-4.0%	1,068	1,018	+4.9%
引当金	-32	-31	+3.2%	-31	+3.2%	-63	-62	+1.6%
営業利益	491	474	+3.6%	514	-4.5%	1,005	956	+5.1%
営業外損益	1	0	n.s.	0	n.s.	1	0	n.s.
税引前利益	492	474	+3.8%	514	-4.3%	1,006	956	+5.2%
AMS 帰属収益	-36	-30	+20.0%	-41	-12.2%	-77	-65	+18.5%
国内リテール・バンキングの 税引前利益	456	444	+2.7%	473	-3.6%	929	891	+4.3%
コスト/インカム率	65.0%	65.1%	-0.1 pt	63.6%	+1.4 pt	64.3%	64.7%	-0.4 pt
割当株式資本(10 億ユーロ)						5.8	5.5	+5.2%
税引前 ROE						32%	33%	-1 pt

営業収益から税引前利益までの項目に国内プライベート・バンキングの 100%を含む。

営業収益: 前年同期比 3.5%増 (連結対象の影響を除いた比較可能ベースでは 3.2%増)

- 純利鞘は前期比で 1.6%上昇、前年同期比では 0.9%低下。前年同期の高水準、規制金利および短期金利上昇の悪影響、ならびに顧客向け金利の引上調整の遅れが要因
- 手数料収入の大幅増: 前年同期比 9.3%増

営業費用: 前年同期比 3.5%増 (連結対象の影響を除いた比較可能ベースでは 2.9%増)

リスク費用はなお極めて低水準: 前年同期の 15pb、前期の 15pb に対し当期は 14bp

- 優れた顧客基盤

営業利益: 3.6%増 (連結対象の影響を除いた比較可能ベースでは 4.1%増)

## PEL / CEL (ホームセイビングス・プラン) の影響を含む

(単位: 百万ユーロ)	2Q07	2Q06	2Q07/ 2Q06	1Q07	2Q07/ 1Q07	1H07	1H06	1H07/ 1H06
営業収益	1,516	1,499	+1.1%	1,526	-0.7%	3,042	3,003	+1.3%
うち利鞘	835	876	-4.7%	829	+0.7%	1,664	1,742	-4.5%
うち手数料	681	623	+9.3%	697	-2.3%	1,378	1,261	+9.3%
営業費用および減価償却費	-973	-940	+3.5%	-954	+2.0%	-1,927	-1,867	+3.2%
営業総利益	543	559	-2.9%	572	-5.1%	1,115	1,136	-1.8%
引当金	-32	-31	+3.2%	-31	+3.2%	-63	-62	+1.6%
営業利益	511	528	-3.2%	541	-5.5%	1,052	1,074	-2.0%
営業外損益	1	0	n.s.	0	n.s.	1	0	n.s.
税引前利益	512	528	-3.0%	541	-5.4%	1,053	1,074	-2.0%
AMS 帰属収益	-36	-30	+20.0%	-41	-12.2%	-77	-65	+18.5%
国内リテール・バンキングの 税引前利益	476	498	-4.4%	500	-4.8%	976	1,009	-3.3%
コスト/インカム率	64.2%	62.7%	+1.5 pt	62.5%	+1.7 pt	63.3%	62.2%	+1.1 pt
割当株式資本(10 億ユーロ)						5.8	5.5	+5.3%
税引前 ROE						34%	37%	-3 pt

営業収益から税引前利益までの項目に国内プライベート・バンキングの 100%を含む。

純利鞘は国内プライベート・バンキングの事業活動を必ずしも反映せず

- PEL/CEL (ホームセイビングス・プラン) 引当金の IFRS 基準適用による影響を受けるため PEL/CEL 引当金の IFRS 基準適用による影響: 前年同期の 5400 万ユーロに対し当期は 2000 万ユーロ
- うち数量効果 (資金流出による影響): 前年同期の 1300 万ユーロに対し当期は 600 万ユーロ

## 個人、専門家、企業家

新規顧客獲得ペースの加速が持続

- 当期は 6 万口の新規口座を開設。主な貢献要因は、若年層を対象にカスタマイズした新サービス(「TA+K エントラー」、「マルチプレースメント型 Avenir (18 歳以下の若年層向け生命保険)」投資商品)
- 企業家対象のオープン・ハウス・イベントが奏功: ローン申込に 5 億 3000 万ユーロで 5,000 近いプロジェクト

顧客フィデリティ・プログラムの成功: 多種多様な商品およびサービスと CRM (クレジット・リスク管理) ツールが貢献

## 法人顧客

コーポレート・ファイナンス: SME (中小企業) との緊密な関係が貢献して、事業の新たな拡大 (2007 年度上半期の手数料収入は 2006 年度通期の手数料収入の 80% に相当)。

ファイナンス: セールス・マーケティングの好調が牽引

- 投融資: 残高が前年度上半期比 7.8% 増
- ファクタリング: 新規貸出が前年度上半期比 15% 増

地域ディーリング・ルームによるストラクチャード・プレースメント: 前年度上半期比 103% 増

国内プライベート・バンキングとのクロス・セリング: 前年度上半期比 26% 増

## 手数料収入

営業収益\*への手数料収入の寄与率の上昇

- 2006 年度上半期の 43.7% に対し 2007 年度上半期は 46%

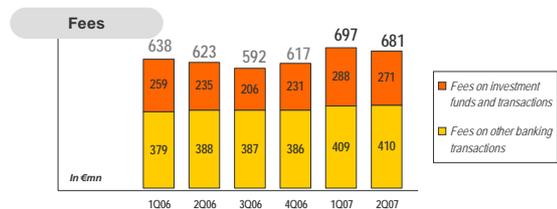
投信および金融取引にかかる手数料収入: 前年同期比 15.4% 増

- 斬新なストラクチャード投信 2 本の販売成功  
Conquistador、Mambo
- 2006 年度の販売量の高水準と大部分の単位型生保商品との好影響により、生保商品および投資信託にかかる手数料収入が急増

その他銀行サービス取引にかかる手数料収入: 前年同期比 5.6% 増

- 取引量が多く、ロイヤリティの高い顧客が増大

手数料収入 (単位: 百万ユーロ)



投資ファンドおよび運用にかかる手数料収入

その他銀行取引にかかる手数料収入

\*国内プライベート・バンキングの 100% を含み、PEL/CEL 引当金の IFRS 基準適用による影響を除く。

(単位: 10 億ユーロ)

	2007 年度 第 2 四半期	対前年 同期比	対前年比	2007 年度 上半期平均残高	対前年度 上半期比
<b>貸出総額</b> (1)					
貸出総額	103.1	+8.6	+2.0%	102.1	+8.8%
個人向け	55.7	+10.3	+2.7%	54.9	+10.7%
モーゲージ・ローン	48.0	+11.0	+2.9%	47.4	+11.5%
消費者ローン	7.6	+5.9	+1.7%	7.6	+5.9%
法人向け	44.3	+7.8	+1.5%	43.9	+7.8%
<b>預金および預り資金</b> (1)	<b>85.3</b>	<b>+6.6</b>	<b>+1.9%</b>	<b>84.5</b>	<b>+6.2%</b>
要求払い・当座預金	35.9	+6.8	+2.3%	35.5	+6.8%
貯蓄預金	37.0	-1.7%	-0.7%	37.2	-2.0%
市場金利預金	12.3	+41.8%	+9.4%	11.8	+40.8%

(1) 平均残高

(単位: 10 億ユーロ)

	2007 年 6 月 30 日	対前年 同期比	対前期比
<b>預り資産</b>			
生命保険	56.5	+15.5%	+3.7%
投資信託 (2)	81.9	+16.3%	-0.4%

(2) これらの数字にはルクセンブルク国籍の投資信託を含まず (パーベスト投信)。

強力なセールス・マーケティングの牽引力

- 貸出: モーゲージ貸出の選別性を強めつつ、成長持続
- 預金: 法人顧客からの預金がさらに高い寄与
- 生保商品資金流入: 商品・サービスのラインナップの刷新に支えられ、市場を大幅に上回る高い伸び (前年度上半期比でも同様。市場は 3% 増\*)

\*出所: FFSA

## BNL バンカ・コメルシアレ (BANCA COMMERCIALE)

(単位: 百万ユーロ)	2Q07	2Q06	2Q07/ 2Q06	1Q07	2Q07/ 1Q07	1H07 プロフォルマ	1H06	1H07/ 1H06
営業収益	641	597	+7.4%	638	+0.5%	1,279	1,189	+7.6%
営業費用および減価償却費	-426	-420	+1.4%	-412	+3.4%	-838	-828	+1.2%
営業総利益	215	177	+21.5%	226	-4.9%	441	361	+22.2%
引当金	-50	-54	-7.4%	-81	-38.3%	-131	-138	-5.1%
営業利益	165	123	+34.1%	145	+13.8%	310	223	+39.0%
営業外損益	-1	-17	-94.1%	0	n.s.	-1	-19	-94.7%
税引前利益	164	106	+54.7%	145	+13.1%	309	204	+51.5%
AMS 帰属収益	-1	-2	-50.0%	-2	-50.0%	-3	-4	-25.0%
イリテール・バンキングの 税引前利益	163	104	+56.7%	143	+14.0%	306	200	+53.0%
コスト/インカム率	66.5%	70.4%	-3.9 pt	64.6%	+1.9 pt	65.5%	69.6%	-4.1 pt
割当株式資本(10 億ユーロ)						3.0	2.8	+4.1%
税引前 ROE						21%	15%	+6 pt

営業収益から税引前利益までの項目にイプライベート・バンキングの 100%を含む。

純利鞘: 前年同期比 9.6%上昇

- 個人顧客向け預金にかかる利鞘の上昇

手数料収入: 前年同期比 4.4%増

- 大部分が法人市場セグメント(銀行取引手数料とファクタリング)

営業費用および減価償却費用の小幅増: 前年同期比 1.4%増

- シナジー効果: 限界費用 400 万ユーロ減。費用シナジー 1300 万ユーロ

リスク費用: 前年同期の 46bp に対し当期は 44bp

税引前利益: 前年同期比 56.7%増

- 税引前 ROE の顕著な改善

## 貸出総額、預金および預り資産

(単位: 10 億ユーロ)	2007 年度 第 2 四半期	対前年 同期比	対前年比	2007 年度 上半期平均残高	対前年度 上半期比
貸出 <sup>(1)</sup>					
総ローン	51.7	+4.4%	+1.6%	51.3	+4.1%
個人顧客向け	23.5	+6.1%	+1.3%	23.3	+6.8%
うちモーゲージ貸出	16.9	+7.4%	+1.6%	16.8	+8.8%
法人向け	28.2	+3.0%	+1.8%	28.0	+1.8%
預金および預かり資産 <sup>(1)</sup>	32.2	+3.6%	+1.3%	32.0	+4.3%
個人顧客向け	20.6	+2.8%	-0.2%	20.6	+4.1%
法人向け	11.6	+4.9%	+4.3%	11.3	+4.7%

(1) 平均残高

(単位: 10 億ユーロ)	2007 年 6 月 30 日	対前年 同期比	対前期比
預かり資産			
投資信託	11.5	-15.8%	-5.0%
生命保険	10.1	+10.9%	-1.9%

モーゲージ貸出の増大が個人顧客向け貸出の伸びを牽引

法人向け貸出: 取引の拡大

預金の伸び:

- 個人顧客: 短期金利が上昇したため、短期のイタリア国債(BOT)への乗換えが進み、伸び鈍化
- 法人顧客: セールス・マーケティングの好調な牽引力の確認

投資信託(Parvest および生保以外): 当期は純資産流出で伸び鈍化

家計の一般トレンドはイタリアの長期国債へ

## 個人顧客

セールス・マーケティングの牽引力の持続

- 商品ラインナップ変更の前倒し（Mutuo Revolution、Prestito Revolution）

AMS 商品の成功

- 信用保護保険: 販売量が前期比 82%増

企業家および専門家市場セグメントの活性化

- 中長期貸出: 前期比 3%増
- 預金: 前期比 7%増

マーケティング効果の改善

- 新しい顧客セグメンテーション
- プライベート・バンキング利用の下限金額の引下げ

## 法人顧客

公的機関および地方自治体:

- セールス・チームの強化
- 伸びの加速: 短期預金は前期比 9.1%増

法人顧客: 2007 年度上半期に 97 件のストラクチャード・ファイナンスのマンデート獲得（うち 67 件が実行済み）

CIB との最初の商業的成功

- 15 件のストラクチャード・ファイナンスのマンデート獲得（うち 2 件が実行済み）

5 カ所のトレード・センターが営業開始

- ローマ、ミラノ、フィレンツェ、ポローニャ、ナポリ

ストラクチャード・ファイナンスのマンデート獲得案件



## 海外リテール・バンキングおよび金融サービス（IRFS）

(単位：百万ユーロ)	2Q07	2Q06	2Q07/ 2Q06	1Q07	2Q07/ 1Q07	1H07	1H06	1H07/ 1H06
営業収益	1,996	1,825	+9.4%	1,919	+4.0%	3,915	3,591	+9.0
営業費用および減価償却費	-1,150	-1,017	+13.1%	-1,098	+4.7%	-2,248	-2,013	+11.7%
営業総利益	846	808	+4.7%	821	+3.0%	1,667	1,578	+5.6%
引当金	-240	-185	+29.7%	-202	+18.8%	-442	-338	+30.8%
営業利益	606	623	-2.7%	619	-2.1%	1,225	1,240	-1.2%
関連会社損益	22	24	-8.3%	19	+15.8%	41	44	-6.8%
その他の営業外項目	8	0	n.s.	1	n.s.	9	38	-76.3%
税引前利益	636	647	-1.7%	639	-0.5%	1,275	1,322	-3.6%
コスト/インカム率	57.6%	55.7%	+1.9 pt	57.2%	+0.4 pt	57.4%	56.1%	+1.3 pt
割当株主資本（10 億ユーロ）						7.8	7.0	+11.4%
税引前 ROE						33%	38%	-5 pt

連結対象変更および為替レート変動の影響

- ウクルシブバンクの完全統合
- 米ドル/ユーロ: 前年同期比 6.6%下落  
比較可能ベースでの前年同期比
- 営業収益: 8.7%増
- 営業費用: 9.5%増
- 営業総利益: 7.8%増
- リスク費用: 20%増
- 税引前利益: 4.4%増

## バンクウェスト

(単位：百万ユーロ)	2Q07	2Q06	2Q07/ 2Q06	1Q07	2Q07/ 1Q07	1H07	1H06	1H07/ 1H06
営業収益	493	549	-10.2%	511	-3.5%	1,004	1,126	-10.8%
営業費用および減価償却費	-261	-274	-4.7%	-268	-2.6%	-529	-567	-6.7%
営業総利益	232	275	-15.6%	243	-4.5%	475	559	-15.0%
引当金	-22	-12	n.s.	-23	-4.3%	-45	-21	n.s.
営業利益	210	263	-20.2%	220	-4.5%	430	538	-20.1%
関連会社損益	0	0	n.s.	0	n.s.	0	0	n.s.
その他の営業外項目	6	0	n.s.	0	n.s.	6	0	n.s.
税引前利益	216	263	-17.9%	220	-1.8%	436	538	-19.0%
コスト/インカム率	52.9%	49.9%	+3.0 pt	52.4%	+0.5 pt	52.7%	50.4%	+2.3%
割当株主資本（10 億ユーロ）						2.5	2.6	-6.3
税引前 ROE						35%	41%	-6 pt

比較可能ベースでの前年同期比

- 営業収益: 4.3%減。逆イールドカーブによる純利鞘への悪影響: 前年同期の 3.11%から 24bp の利鞘圧縮
  - 営業費用: 1.6%増
- リスク費用は中程度: リスク加重資産で 23bp
- 前年同期の極めて低い水準（13bp）からは上昇
  - 前期の水準（24bp）との比較では安定的
- セールス・マーケティングの好調な牽引力とクロス・セリングの増大
- 手数料収入: 前年同期比 3.9%増



## エマージング・リテール・バンキング

(単位: 百万ユーロ)	2Q07	2Q06	2Q07/ 2Q06	1Q07	2Q07/ 1Q07	1H07	1H06	1H07/ 1H06
営業収益	341	221	+54.3%	305	+11.8%	646	430	+50.2%
営業費用および減価償却費	-221	-143	+54.5%	-205	+7.8%	-426	-281	+51.6%
営業総利益	120	78	+53.8%	100	+20.0%	220	149	+47.7%
引当金	-16	-10	+60.0	-11	+45.5%	-27	-13	+107.7
営業利益	104	68	+52.9%	89	+16.9%	193	136	+41.9%
営業外損益	2	3	-33.3%	4	-50.0%	6	3	+100.0%
税引前利益	106	71	+49.3%	93	+14.0%	199	139	+43.2%
コスト/インカム率	64.8%	64.7%	+0.1 pt	67.2%	-2.4 pt	65.9%	65.3%	+0.6 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						1.0	0.7	+53.1%
税引前 ROE						40%	42%	-2 pt

比較可能ベースでの前年同期比

- 営業収益: 35.9%増
- 営業費用: 27.5%増
- 営業総利益: 52.4%増
- 税引前利益: 70.5%増

営業収益の急増: 前年同期比 54.3%増

- 連結対象変更の影響: ウクルシブバンクの完全統合
- 有機的成長の継続
- 当期は 45 店舗を開設

リスク費用: 前年同期の 1000 万ユーロに対し、1600 万ユーロ

- ウクルシブバンクの完全統合に関する連結対象変更の影響: 800 万ユーロ

## セテレム

(単位: 百万ユーロ)	2Q07	2Q06	2Q07/ 2Q06	1Q07	2Q07/ 1Q07	1H07	1H06	1H07/ 1H06
営業収益	757	680	+11.3%	714	+6.0%	1,471	1,319	+11.5%
営業費用および減価償却費	-424	-375	+13.1%	-393	+7.9%	-817	-728	+12.2%
営業総利益	333	305	+9.2%	321	+3.7%	654	591	+10.7%
引当金	-177	-150	+180%	-151	+17.2%	-328	-281	+16.7%
営業利益	156	155	+0.6%	170	-8.2%	326	310	+5.2%
関連会社損益	23	19	+21.1%	17	+35.3	40	37	+8.1%
その他の営業外項目	0	-1	n.s.	0	n.s.	0	36	n.s.
税引前利益	179	173	+3.5%	187	-4.3%	366	383	-4.4%
コスト/インカム率	56.0%	55.1%	+0.9 pt	55.0%	+1.0 pt	55.5%	55.2%	+0.3 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						2.1	1.8	+15.4%
税引前 ROE						35%	42%	-7 pt

比較可能ベースでの前年同期比: 持続的な営業費用管理によるポジティブなジョーズ効果が 0.4 ポイント

- 営業収益: 前年同期比 9.9%増 (フランス国外では 15.7%増)
- 金利上昇の状況においてユーロ圏での利鞘への相当な圧力の中で収益は増加
- 営業費用: 同 9.5%増、GOI: 同 10.4%増、税引前利益: 5.5%増

対リスク加重資産のリスク費用は前年同期の 221bp、前期の 197bp に対して当期は 222bp

- フランス国内: リスク費用は安定的
- フランス国外: エマージング・マーケットにおける残高の増大に対するリスク費用が増加

潜在成長力の高い国への事業開発投資の継続

- アルジェリア、メキシコおよび中国を含めた多くの新規事業を開始し、これが営業利益に悪影響
- 2007 年 7 月にブラジルでの Banco BGN の買収を発表

## UCB とエクイップメント・ソリューションズ

(単位: 百万ユーロ)	2Q07	2Q06	2Q07/ 2Q06	1Q07	2Q07/ 1Q07	1H07	1H06	1H07/ 1H06
営業収益	405	375	+8.0%	389	+4.1%	794	716	+10.9%
営業費用および減価償却費	-244	-225	+8.4%	-232	+5.2%	-476	-437	+8.9%
営業総利益	161	150	+7.3%	157	+2.5%	318	279	+14.0%
引当金	-25	-13	+92.3%	-17	+47.1%	-42	-23	+82.6%
営業利益	136	137	-0.7%	140	-2.9%	276	256	+7.8%
関連会社損益	-2	2	n.s.	-2	+0.0%	-4	4	n.s.
その他の営業外項目	1	1	+0.0%	1	+0.0%	2	2	+0.0%
税引前利益	135	140	-3.6%	139	-2.9%	274	262	+4.6%
コスト/インカム率	60.2%	60.0%	+0.2 pt	59.6%	+0.6 pt	59.9%	61.0%	-1.1 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						2.2	1.9	+18%
税引前 ROE						25%	28%	-3 pt

比較可能ベースでの前年同期比

- 営業収益: 6.6%増
- 営業費用: 5.3%増
- 営業総利益: 8.5%増
- 税引前利益: 1.3%増

リスク費用は前年同期の極めて低い水準からは増加

UCB

- 「個人ファイナンス」ビジネスラインにおけるセテレムとの提携が進行中
- トルコにおいて TEB とのパートナーシップ契約、インドにおいて Sundaram Finance とのパートナーシップ契約

エクイップメント・ソリューションズ

- BPLG: インドにおいて SREI とのエクイップメント・ファイナンス・パートナーシップ契約

## 専門的な金融サービス - 貸出総額

(単位: 10 億ユーロ)	2007 年 6 月	2006 年 6 月	対前年比	2007 年 3 月	対前年 同期比
<b>セテレム</b>	<b>57.7</b>	<b>48.0</b>	<b>+20.3%</b>	<b>55.3</b>	<b>+4.4%</b>
フランス (1)	33.2	27.9	+18.9%	31.8	+4.1%
セテレム・フランス (2)	16.7	14.7	+13.4%	16.4	+1.4%
レーザー・コフィノガ	8.8	7.8	+13.5%	8.5	+3.7%
パートナーシップおよび親会社の実行残	7.6	5.4	+41.6%	6.9	+11.2%
海外	24.6	20.1	+22.2%	23.4	+4.8%
	0.0	0.0	+0.0%	0.0	+0.0%
<b>BNP パリバ・リース・グループ (中期) (3)</b>	<b>21.5</b>	<b>15.5</b>	<b>+38.3%</b>	<b>20.7</b>	<b>+3.6%</b>
フランス	10.6	10.7	-1.4%	10.5	+0.9%
欧州 (フランスを除く)	10.9	4.8	n.s.	10.2	+6.2%
	0.0	0.0	0.0%	0.0	+0.0%
<b>UCB (個人)</b>	<b>35.2</b>	<b>30.6</b>	<b>+15.0%</b>	<b>33.7</b>	<b>+4.4%</b>
フランス (個人) (1)	16.8	16.1	+4.5%	16.4	+2.4%
欧州 (フランスを除く)	18.4	14.6	+26.5%	17.3	+6.3%
	0.0	0.0	+0.0%	0.0	+0.0%
<b>長期リース</b>	<b>6.9</b>	<b>6.4</b>	<b>+6.9%</b>	<b>6.8</b>	<b>+1.5%</b>
フランス	2.2	2.1	+6.3%	2.2	-0.7%
欧州 (フランスを除く)	4.7	4.3	+7.2%	4.5	+2.6%
<b>アルバル</b>					
<b>合計 (単位: 千) フリート数</b>	<b>522</b>	<b>484</b>	<b>+7.9%</b>	<b>512</b>	<b>+1.9%</b>
ファイナンス車輛を含む	615	603	+2.1%	615	+0.1%

(1) UCB フランスからセテレム・フランスへの 9 億ユーロ (2006 年 12 月 31 日現在) の付替え (債務整理業務)

(2) セテレム・フランス (債務整理業務を除く): 2006 年 6 月比で 6.8%増

(3) BNL のリース子会社 (Locafit) の実行残 (2006 年 12 月 31 日現在、50 億ユーロ) を連結化。

## 資産運用および証券管理事業

(単位: 百万ユーロ)	2Q07	2Q06	2Q07/ 2Q06	1Q07	2Q07/ 1Q07	1H07	1H06	1H07/ 1H06
営業収益	1,373	1,126	+21.9%	1,267	+8.4%	2,640	2,165	+21.9%
営業費用および減価償却費	-814	-685	+18.8%	-780	+4.4%	-1,594	-1,327	+20.1%
営業総利益	559	441	+26.8%	487	+14.8%	1,046	838	+24.8%
引当金	0	0	n.s.	-2	n.s.	-2	7	n.s.
営業利益	559	441	+26.8%	485	+15.3%	1,044	845	+23.6%
関連会社損益	11	8	+37.5%	7	+57.1%	18	7	n.s.
営業外損益	5	1	n.s.	0	n.s.	5	-1	n.s.
税引前利益	575	450	+27.8%	492	+16.9%	1,067	851	+25.4%
コスト/インカム率	59.3%	60.8%	-1.5 pt	61.6%	-2.3 pt	60.4%	61.3%	-0.9 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						5.2	4.5	+16.7%
税引前 ROE						41%	38%	+3 pt

比較可能ベースでの前年同期比

- 営業収益: 19.7%増
- 営業費用: 14.0%増
- ポジティブなジョーズ効果が 5.7 ポイント  
大幅増益

- 税引前利益: 前年同期比 27.8%増
- 税引前 ROE: 2007 年度上半期は 41% (2006 年度上半期比で 3 ポイント上昇)

## 事業

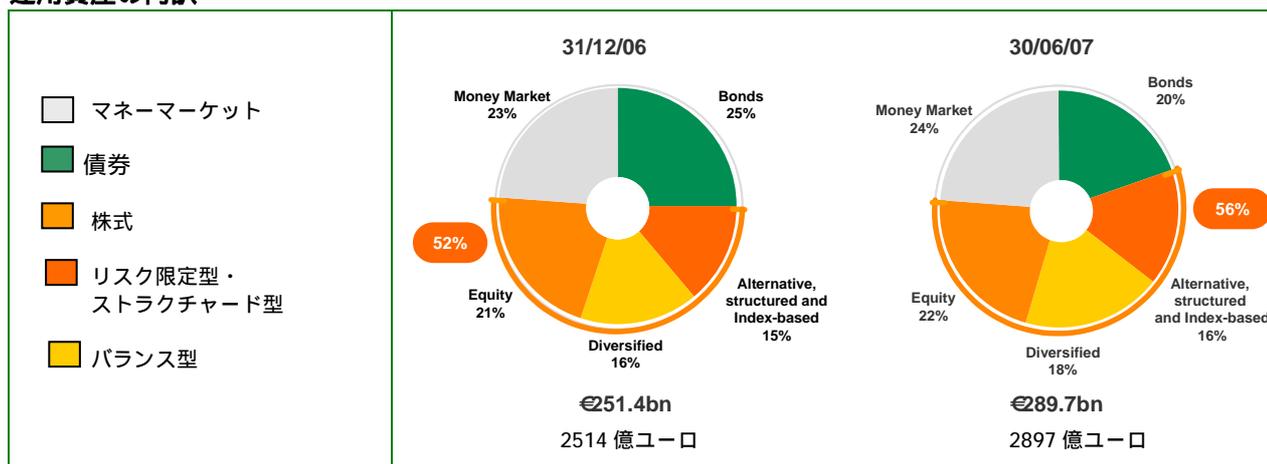
	2007 年 6 月 30 日	2006 年 6 月 30 日 プロフォルマ	2007 年 6 月 30 日 /2006 年 6 月 30 日	2007 年 3 月 31 日	2007 年 6 月 30 日 /2007 年 3 月 31 日
<b>受託資産残高(単位: 10 億ユーロ)</b>	<b>596.1</b>	<b>504.5</b>	<b>18.2%</b>	<b>567.5</b>	<b>5.0%</b>
資産運用	289.7	235.5	23.0%	277.6	4.4%
プライベート・バンキング およびコータール・コンソール	189.8	156.8	21.0%	175.5	8.1%
保険	108.5	104.5	3.8%	106.4	2.0%
不動産サービス	8.1	7.7	5.5%	8.0	1.3%

	2Q07	2Q06 プロフォルマ	2Q07/2Q06	1Q07	2Q07/1Q07
<b>純資金流入額</b>	<b>9.3</b>	<b>10.5</b>	<b>-11.2%</b>	<b>15.0</b>	<b>-37.7%</b>
資産運用	2.5	5.1	-51.7%	8.7	-71.5%
プライベート・バンキング およびコータール・コンソール	5.5	3.9	40.5%	3.5	56.5%
保険	1.3	1.4	-7.8%	2.8	-54.8%

	2007 年 6 月 30 日	2006 年 6 月 30 日 プロフォルマ	2007 年 6 月 30 日 /2006 年 6 月 30 日	2007 年 3 月 31 日	2007 年 6 月 30 日 /2007 年 3 月 31 日
<b>証券管理</b>					
保護預かり (カストディ) 資産 残高 (単位: 10 億ユーロ)	3,963	3,250	+21.9%	3,660	+8.3%
管理資産 (単位: 10 億ユーロ)	825.3	512.1	+61.1%	706.2	+16.9%
	2Q07	2Q06	2Q07/2Q06	1Q07	2Q07/1Q07
取引件数 (単位: 千)	10,910	8,371	+30.3%	10,032	+8.8%

すべてのビジネスラインの包括的な商品・サービスのラインナップに基づく強力なセールス・マーケティングの牽引

## 運用資産の内訳



## 資産管理

資産管理 = プライベート・バンキング + 資産運用 + コータル・コンソール + 不動産サービス

(単位: 百万ユーロ)	2Q07	2Q06	2Q07/ 2Q06	1Q07	2Q07/ 1Q07	1H07	1H06	1H07/ 1H06
<b>営業収益</b>	<b>715</b>	<b>561</b>	<b>+27.5%</b>	<b>653</b>	<b>+9.3%</b>	<b>1,368</b>	<b>1,081</b>	<b>+26.5%</b>
営業費用および減価償却費	-442	-362	+22.1%	-429	+3.0%	-871	-709	+22.8%
<b>営業総利益</b>	<b>273</b>	<b>199</b>	<b>+37.2%</b>	<b>224</b>	<b>+21.9%</b>	<b>497</b>	<b>372</b>	<b>+33.6%</b>
引当金	0	-1	n.s.	-1	n.s.	-1	1	n.s.
<b>営業利益</b>	<b>273</b>	<b>198</b>	<b>+37.9%</b>	<b>223</b>	<b>+22.4%</b>	<b>496</b>	<b>373</b>	<b>+33.0%</b>
関連会社損益	0	0	n.s.	5	n.s.	5	-1	n.s.
その他の営業外項目	5	1	n.s.	0	n.s.	5	2	n.s.
<b>税引前利益</b>	<b>278</b>	<b>199</b>	<b>+39.7%</b>	<b>228</b>	<b>+21.9%</b>	<b>506</b>	<b>374</b>	<b>+35.3%</b>
コスト/インカム率	61.8%	64.5%	-2.7 pt	65.7%	-3.9 pt	63.7%	65.6%	-1.9 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						1.6	1.3	<b>+22.7%</b>
税引前 ROE						63%	57%	+6 pt

巨額の新規資金流入がプライベート・バンキングを牽引: 当四半期は 48 億ユーロ (受託資産総額に対し年率換算で 13.1%の増加)

- 主に中東およびアジアから

営業収益は高い伸びを持続: 前年同期比 27.5%増

- 資産管理: 同 28.2%増\*
- 法人不動産サービス: 同 26.8%増\*
- アジア・プライベート・バンキング: 同 46%増

極めて良い営業成績: 5.4 ポイントのジョーズ効果

大幅増益

- 税引前利益: 前年同期比 39.7%増

\*比較可能ベース

## 保険

(単位: 百万ユーロ)	2Q07	2Q06	2Q07/ 2Q06	1Q07	2Q07/ 1Q07	1H07	1H06	1H07/ 1H06
営業収益	356	323	+10.2%	353	+0.8%	709	633	+12.0%
営業費用および減価償却費	-161	-147	+9.5%	-159	+1.3%	-320	-287	+11.5%
営業総利益	195	176	+10.8%	194	+0.5%	389	346	+12.4%
引当金	0	1	n.s.	-1	n.s.	-1	6	n.s.
営業利益	195	177	+10.2%	193	+1.0%	388	352	+10.2%
関連会社損益	11	8	+37.5%	2	n.s.	13	8	+62.5%
営業外損益	0	-1	n.s.	0	n.s.	0	-4	n.s.
税引前利益	206	184	+12.0%	195	+5.6%	401	356	+12.6%
コスト/インカム率	45.2%	45.5%	-0.3 pt	45.0%	+0.2 pt	45.1%	45.3%	-0.2 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						3.0	2.6	+15.1%
税引前 ROE						27%	27%	+0 pt

フランス: グロス資金流入額 (27 億ユーロ) は、前年同期が高水準だったが、当期も高水準を維持

- 2007 年度上半期の市場シェアは 8.1%\* (2006 年度の 7.6% から 0.5 ポイント上昇)
- 2007 年度上半期には単位型保険商品が生命保険販売の 44% の構成比 (市場での同構成比は 27%\*)

海外: グロス資金流入額が 19 億ユーロと急増 (前年同期比 30% 増)

- 貯蓄型 13 億ユーロを含む (同 47% 増)。特に、英国 (224% 増)、韓国 (125% 増) および台湾 (56% 増) の伸びが高かった。

営業費用: 有機的成長および国際的展開を支えるために 9.5% 増

7 月にクロアチアで事業を開始

\*出所: FFSA

## 証券管理

(単位: 百万ユーロ)	2Q07	2Q06	2Q07/ 2Q06	1Q07	2Q07/ 1Q07	1H07	1H06	1H07/ 1H06
営業収益	302	242	+24.8%	261	+15.7%	563	451	+24.8%
営業費用および減価償却費	-211	-176	+19.9%	-192	+9.9%	-403	-331	+21.8%
営業総利益	91	66	+37.9%	69	+31.9%	160	120	+33.3%
引当金	0	0	n.s.	0	n.s.	0	0	n.s.
営業利益	91	66	+37.9%	69	+31.9%	160	120	n.s.
営業外損益	0	1	n.s.	0	n.s.	0	1	n.s.
税引前利益	91	67	+35.8%	69	+31.9%	160	121	+32.2%
コスト/インカム率	69.9%	72.7%	-2.8 pt	73.6%	-3.7 pt	71.6%	73.4%	-1.8pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						0.6	0.5	+11.0%
税引前 ROE						53%	44%	+9 pt

優れたセールス・マーケティング牽引力が引き続き、機関投資家セグメントからのマンデートの獲得に貢献  
取引量の極めて高い伸び: 特に、管理資産が前年同期比 61% 増、取引が同 30% 増

RBSI Securities Services および ExelBank の買収は、2007 年度下半期の統合が最終決定

営業効率の改善: ジョーズ効果が 4.9 ポイント

大幅増益

- 税引前利益: 35.8% 増

## コーポレートバンキング・投資銀行事業

(単位：百万ユーロ)	2Q07	2Q06	2Q07/ 2Q06	1Q07	2Q07/ 1Q07	1H07	1H06	1H07/ 1H06
営業収益	2,479	1,999	+24.0%	2,396	+3.5%	4,875	4,281	+13.9%
営業費用および減価償却費	-1,365	-1,180	+15.7%	-1,271	+7.4%	-2,636	-2,424	+8.7%
営業総利益	1,114	819	+36.0%	1,125	-1.0%	2,239	1,857	+20.6%
引当金	59	125	-52.8%	56	+5.4%	115	143	-19.6%
営業利益	1,173	944	+24.3%	1,181	-0.7%	2,354	2,000	+17.7%
関連会社損益	3	1	n.s.	6	-50.0%	9	2	n.s.
営業外損益	68	29	n.s.	4	n.s.	72	36	+100.0%
税引前利益	1,244	974	+27.7%	1,191	+4.5%	2,435	2,038	+19.5%
コスト/インカム率	55.1%	59.0%	-3.9 pt	53.0%	+2.1 pt	54.1%	56.6%	-2.5pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						11.1	9.9	+12.6%
税引前 ROE						44%	41%	+3 pt

営業収益は 前年同期比 24.0%増、これまでの記録であった前期との比較でも 3.5%増

- 極めて力強い顧客事業 (顧客営業収益は 18.6%増)

営業費用: 15.7%増

- フロント・オフィス・スタッフの増強を継続
- 変動報酬の増加

コスト・インカム率は 55.1%で引き続き低水準

使用資本の最適化の継続

- 税引前 ROE が 2007 年度上半期にさらに上昇して 44%に

## アドバイザーおよびキャピタル・マーケット

(単位：百万ユーロ)	2Q07	2Q06	2Q07/ 2Q06	1Q07	2Q07/ 1Q07	1H07	1H06	1H07/ 1H06
営業収益	1,764	1,332	+32.4%	1,672	+5.5%	3,436	2,955	+16.3%
うち株式とアドバイザー	826	647	+27.7%	814	+1.5%	1,640	1,408	+16.5%
うちフィクストインカム	938	685	+36.9%	857	+9.5%	1,796	1,547	+16.1%
営業費用および減価償却費	-1,064	-898	+18.5%	-981	+8.5%	-2,045	-1,872	+9.2%
営業総利益	700	434	+61.3%	691	+1.3%	1,391	1,083	+28.4%
引当金	0	0	n.s.	0	n.s.	0	0	n.s.
営業利益	700	434	+61.3%	691	+1.3%	1,391	1,083	+28.4%
関連会社損益	3	1	n.s.	6	-50.0%	9	2	n.s.
営業外損益	19	29	-34.5%	4	n.s.	23	36	-36.1%
税引前利益	722	464	+55.6%	701	+3.0%	1,423	1,121	+26.9%
コスト/インカム率	60.3%	67.4%	-7.1 pt	58.7%	+1.6 pt	59.5%	63.4%	-3.9pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						4.2	3.7	+14.1%
税引前 ROE						68%	61%	+7 pt

営業収益: 前年同期比 32.4%増

- すべての地域で顧客営業収益の急増 (同 29%増)

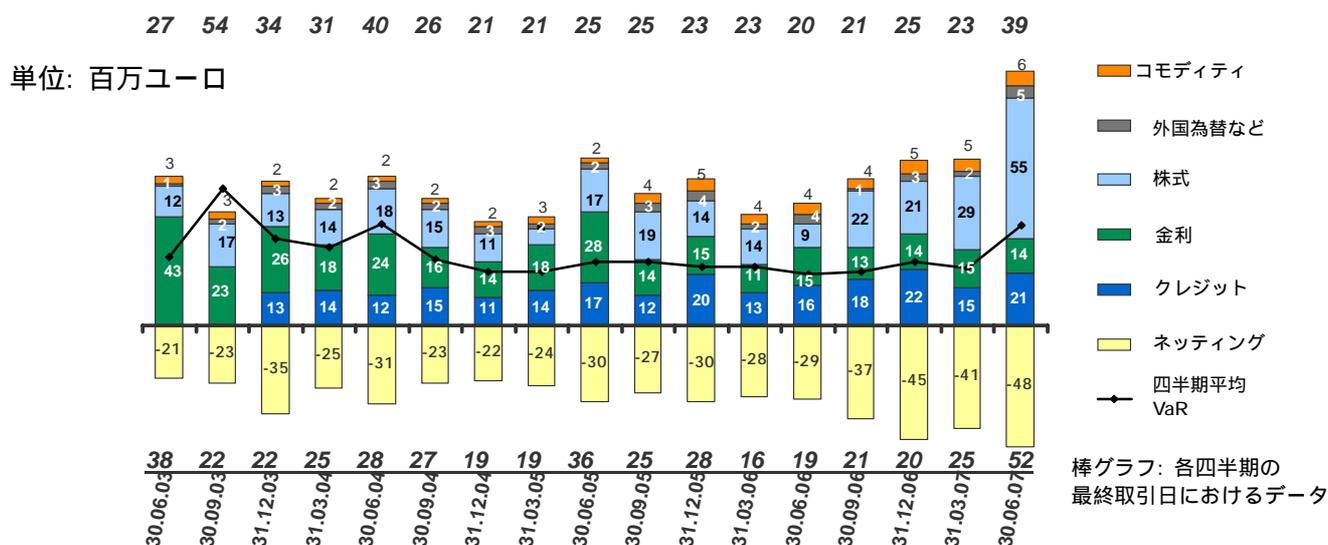
営業費用: 前年同期比 18.5%増

- フロント・オフィス・スタッフは 2006 年 12 月 31 日と比べて 5%増
- 変動報酬の増加

税引前利益: 前年同期比 55.6%増

リスクのタイプ別 VaR (保有期間 1 日、信頼水準 99%)

四半期平均 VaR



VaR の増大

- エクイティ・デリバティブをはじめとする業務の急成長
  - エンハンスメントの方法: 株式相関リスク係数追加
- 市場の大幅変動にかかわらず日次損益は極めて安定的
- 2007 年度上半期におけるルーシング・デイは 4 日のみ (2006 年度は通期で 17 日)
  - 2007 年度上半期におけるルーシング・ウィークはなし (2006 年度は通期で 1 週)

ファイナンス業務

(単位: 百万ユーロ)	2Q07	2Q06	2Q07/ 2Q06	1Q07	2Q07/ 1Q07	1H07	1H06	1H07/ 1H06
営業収益	715	667	+7.2%	724	-1.2%	1,439	1,326	+8.5%
営業費用および減価償却費	-301	-282	+6.7%	-290	+3.8%	-591	-552	+7.1%
営業総利益	414	385	+7.5%	434	-4.6%	848	774	+9.6%
引当金	59	125	-52.8%	56	+5.4%	115	143	-19.6%
営業利益	473	510	-7.3%	490	-3.5%	963	917	+5.0%
営業外損益	49	0	n.s.	0	n.s.	49	0	n.s.
税引前利益	522	510	+2.4%	490	+6.5%	1,012	917	+10.4%
コスト/インカム率	42.1%	42.3%	-0.2 pt	40.1%	+2.0 pt	41.1%	41.6%	-0.5pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						6.9	6.2	+11.8%
税引前 ROE						29%	30%	-1 pt

通常収入の伸び (7.2%増)

営業費用および減価償却費用: 6.7%増

- 専門ファイナンスへのトレンド

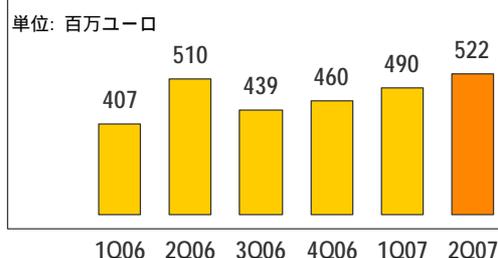
引当金の追加繰戻

- LBO にかかる引当金を含む新規引当金はなお極めて低水準
- 前年同期比では繰戻入は減少

4900 万ユーロの特別営業外資本利得

税引前利益: 極めて高水準であった前年同期比で 2.4%増

税引前利益\*



\* CIB に移管された BNL の業務部門を 2006 年第 2 四半期より統合

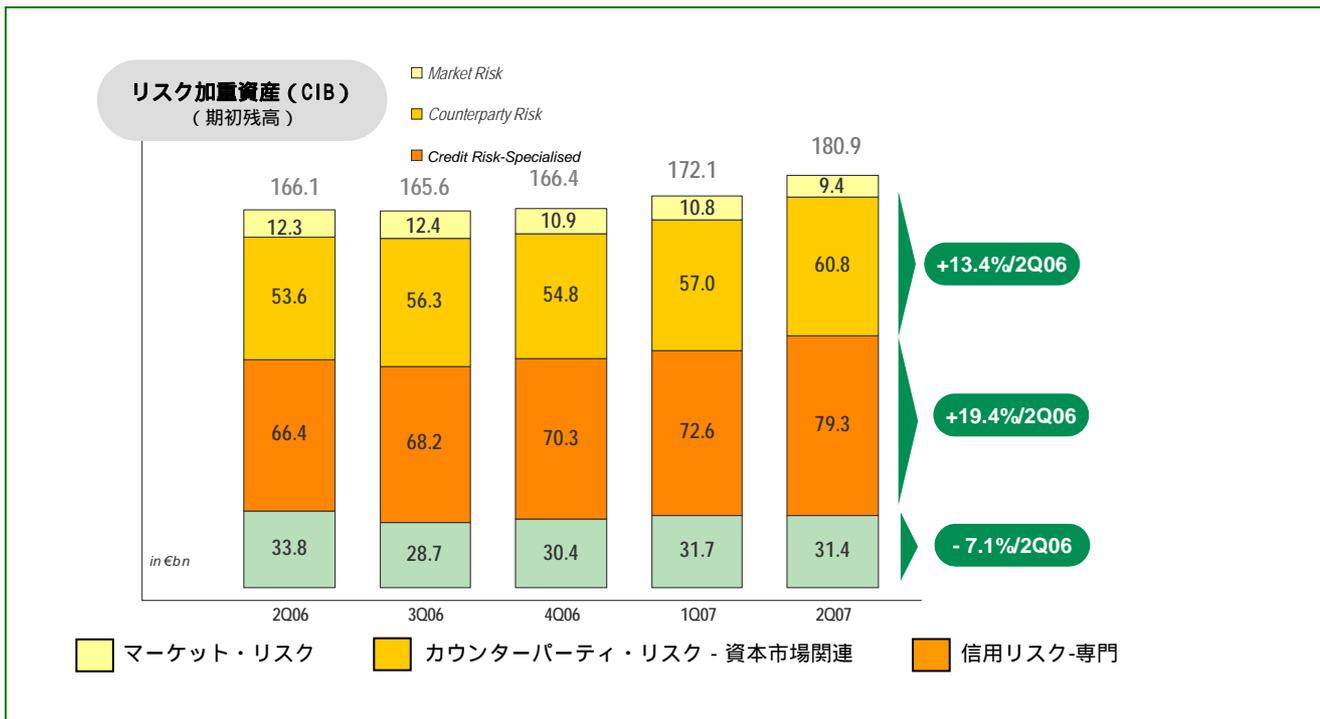
## CIB : グローバル・フランチャイズを有する欧州トップクラスの実績

### アドバイザリーおよびキャピタル・マーケット

- 「エクイティ・デリバティブズ・ハウス・オブ・ザ・イヤー2007」(リスク・アワード 2007 年 1 月号および FOW2007 年 6 月号)
- 「ストラクチャード・プロダクト・ハウス・オブ・ザ・イヤー2007」(ユーロマネー2007 年 7 月号) (2 年連続)
- 「ベスト・エクイティ連動 MTN ハウスおよびベスト・ファンド連動 MTN ハウス」(ユーロウィーク 2007 年 5 月号)
- 「地域通貨商品にかかるユーロ、ドルおよび円建ての金利および外為デリバティブにおいて第 3 位」(アジアマネーのストラクチャード・プロダクト投票、2007 年 5 月)
- 「世界の M&A 公表取引において第 14 位」-2007 年上半年期 (国際調査機関 Dealogic)

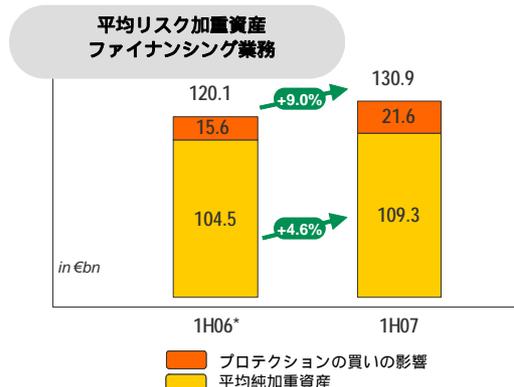
### ファイナンス業務

- 「ベスト・ストラクチャード・コモディティ・バンク」(トレード・ファイナンス・マガジン 2007 年 6 月号)
- 「石油/エネルギーでのベスト・トレード・バンクおよびトレードでの最も革新的なバンク」(トレード・アンド・フォーフェイティング・レビュー2007 年 7 月号)
- 「プロジェクト・ファイナンスでのグローバルなマンドート獲得リード・アレンジャー第 1 位」-取引量別、2007 年上半年期 (トムソン)
- 「ストラクチャード・ファイナンスでの EMEA における第 2 位のブックランナーおよび MLA (マンドート獲得リード・アレンジャー)」-取引量別、2007 年上半年期 (トムソン)



総リスク加重資産の持続的な伸び: 2006 年度上半期比 9.0%増

- 専門ファイナンスの開発
- 2006 年度に買ったプロテクションにより部分的に相殺
- 実質的に証券化の形態で実行したため、スプレッドへの影響は限定的



**財務構成****強力な財務構成**

(10 億ユーロ)	2007 年 6 月 30 日	2006 年 12 月 31 日	2006 年 6 月 30 日
再評価前株主資本 (グループ帰属)(a)	43.0	37.2	36.5
評価性引当金	4.5	5.0	3.7
(BNP パリバ・キャピタルを含む)	2.1	2.2	(1.7)
自己資本比率	10.2%	10.5%	10.7%
Tier I レシオ (b)	7.2%	7.4%	7.6%

(a) 無期劣後債を除き、利益分配推定額を差引後。

(b) リスク加重資産の推定額は、それぞれ概算 5136 億ユーロ (2007 年 6 月 30 日現在)、4785 億ユーロ (2007 年 3 月 31 日)、4652 億ユーロ (2006 年 12 月 31 日) に基づく。

**発行済み株式数**

(単位: 100 万)	2007 年 6 月 30 日	2006 年 6 月 30 日
株式総数 (期末)	932.9	924.6
株式総数 (自己株式を除く / 期末)	892.0	910.5
平均発行済株式総数 (自己株式を除く)	901.3	871.7

**一株当たり純利益 (EPS)**

(単位: ユーロ)	1H07	1H06
一株当たり純利益 (EPS)	5.22	4.43

**一株当たり純資産額**

(単位: ユーロ)	2007 年 6 月 30 日	2006 年 6 月 30 日
自己株式を除く一株当たり純資産	50.9	45.8
うち再評価前株主資本 (グループ帰属)	45.9	41.7

**カバレッジ・レシオ**

(単位: ユーロ)	2006 年 12 月 31 日	2005 年 12 月 31 日
問題債権 (実行残および約定残) (1)	13.7	15.3
引当金	12.7	13.8
カバレッジ比率	93%	90%

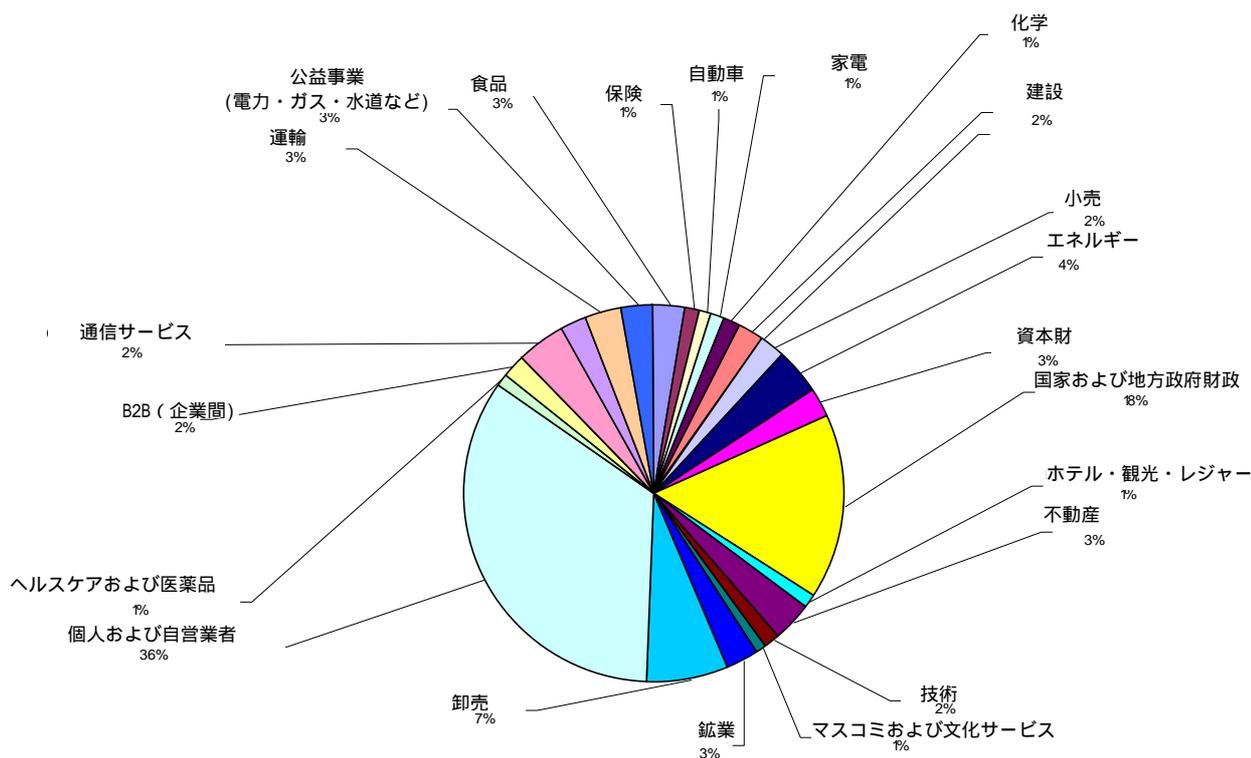
(1) オフ・バランスシート、オン・バランスシートの両方を含むグロス・ベースの不良債権残高

**格付け**

S&P	AA+	安定的	2007 年 7 月 10 日付で格上げ
フィッチ	AA	安定的	2007 年 5 月 16 日付で再確認
ムーディーズ	Aa1	安定的	2007 年 5 月 23 日付で格上げ

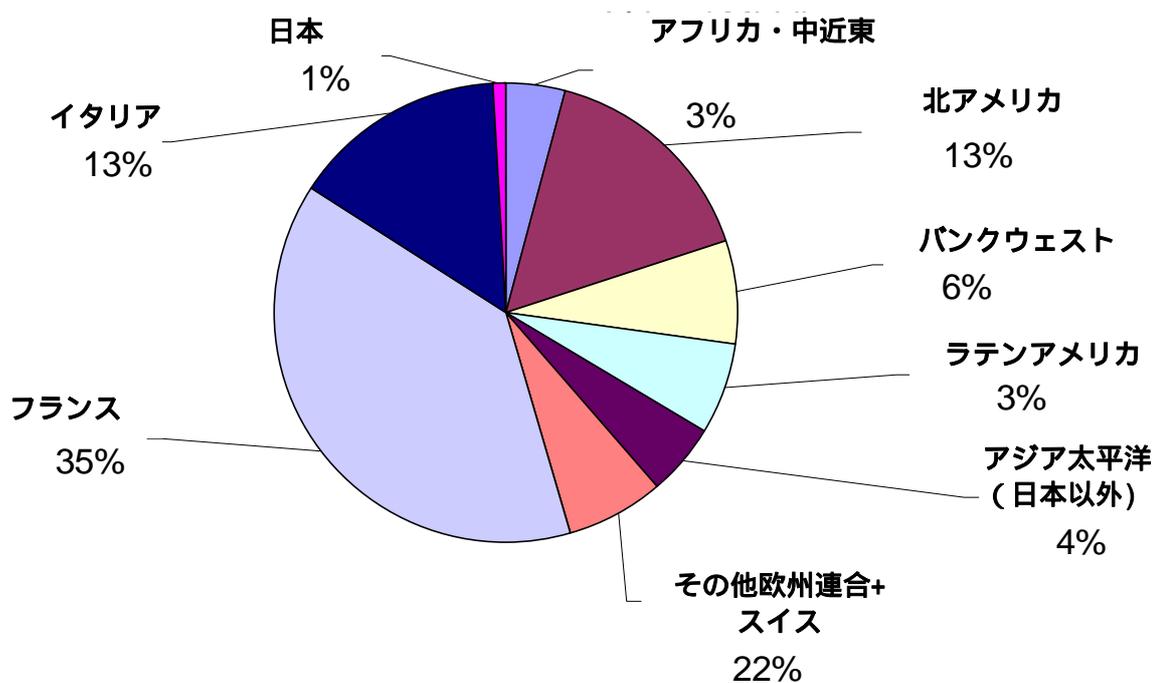
### 業種別内訳

総実行残+非加重簿外約定=2007 年 6 月 30 日現在 7630 億ユーロ



### 地域別内訳

総実行残+非加重簿外約定=2007 年 6 月 30 日現在 7630 億ユーロ



## 四半期決算

## グループ事業

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益	6,817	7,245	6,829	7,052	8,213	8,214
営業費用および減価償却費	-3,862	-4,288	-4,261	-4,654	-4,586	-4,848
営業総利益	2,955	2,957	2,568	2,398	3,627	3,366
引当金	-116	-121	-264	-282	-260	-258
営業利益	2,839	2,836	2,304	2,116	3,367	3,108
関連会社損益	62	59	118	54	127	90
その他の営業外項目	35	-2	4	145	1	59
税引前利益	2,936	2,893	2,426	2,315	3,495	3,257
法人税	-806	-837	-638	-481	-854	-874
少数株主持分	-117	-155	-113	-115	-134	-101
グループ帰属純利益	2,013	1,901	1,675	1,719	2,507	2,282

## フランス国内リテール・バンキング

(フランス国内プライベート・バンキング収益の 100%を含む)

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益	1,504	1,499	1,439	1,408	1,526	1,516
うち利鞘	866	876	847	791	829	835
うち手数料	638	623	592	617	697	681
営業費用および減価償却費	-927	-940	-972	-972	-954	-973
営業総利益	577	559	467	436	572	543
引当金	-31	-31	-35	-56	-31	-32
営業利益	546	528	432	380	541	511
営業外損益	0	0	0	1	0	1
税引前利益	546	528	432	381	541	512
AMS 帰属収益	-35	-30	-24	-28	-41	-36
フランス国内リテール・バンキング税引前利益	511	498	408	353	500	476

## PEL / CEL の影響を除くフランス国内リテール・バンキング

(フランス国内プライベート・バンキング収益の 100%を含む)

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益	1,440	1,445	1,401	1,385	1,499	1,496
うち利鞘	802	822	809	768	802	815
うち手数料	638	623	592	617	697	681
営業費用および減価償却費	-927	-940	-972	-972	-954	-973
営業総利益	513	505	429	413	545	523
引当金	-31	-31	-35	-56	-31	-32
営業利益	482	474	394	357	514	491
営業外損益	0	0	0	1	0	1
税引前利益	482	474	394	358	514	492
AMS 帰属収益	-35	-30	-24	-28	-41	-36
フランス国内リテール・バンキング税引前利益	447	444	370	330	473	456

## フランス国内リテール・バンキング

(フランス国内プライベート・バンキング収益の 3分の2を含む)

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益	1,444	1,444	1,390	1,355	1,459	1,450
営業費用および減価償却費	-902	-915	-947	-947	-927	-943
営業総利益	542	529	443	408	532	507
引当金	-31	-31	-35	-56	-32	-31
営業利益	511	498	408	352	500	476
営業外損益	0	0	0	1	0	0
税引前利益	511	498	408	353	500	476

## BNL バンカ・コメルシアーレ (100%BNL)

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益		597	633	651	638	641
営業費用および減価償却費		-420	-437	-481	-412	-426
営業総利益		177	196	170	226	215
引当金		-54	-89	-91	-81	-50
営業利益		123	107	79	145	165
その他項目		-17	1	6	0	-1
税引前利益		106	108	85	145	164
AMS 帰属収益		-2	-1	-1	-2	-1
イリテール・バンキングの税引前利益		104	107	84	143	163

## BNL バンカ・コメルシアーレ (伊プライベート・バンキングの3分の2を含む)

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益		590	627	644	631	636
営業費用および減価償却費		-415	-432	-475	-407	-422
営業総利益		175	195	169	224	214
引当金		-54	-89	-91	-81	-50
営業利益		121	106	78	143	164
その他項目		-17	1	6	0	-1
税引前利益		104	107	84	143	163

## 海外リテール・バンキングおよび金融サービス

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益	1,766	1,825	1,879	1,904	1,919	1,996
営業費用および減価償却費	-996	-1,017	-1,057	-1,135	-1,098	-1,150
営業総利益	770	808	822	769	821	846
引当金	-153	-185	-221	-163	-202	-240
営業利益	617	623	601	606	619	606
関連会社損益	20	24	20	-9	19	22
営業外損益	38	0	4	3	1	8
税引前利益	675	647	625	600	639	636

## バンクウェスト

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益	577	549	531	534	511	493
営業費用および減価償却費	-293	-274	-270	-267	-268	-261
営業総利益	284	275	261	267	243	232
引当金	-9	-12	-17	-20	-23	-22
営業利益	275	263	244	247	220	210
営業外損益	0	0	0	1	0	6
税引前利益	275	263	244	248	220	216

## セテレム

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益	639	680	675	690	714	757
営業費用および減価償却費	-353	-375	-360	-430	-393	-424
営業総利益	286	305	315	260	321	333
引当金	-131	-150	-138	-101	-151	-177
営業利益	155	155	177	159	170	156
関連会社損益	18	19	14	1	17	23
その他項目	37	-1	1	-1	0	0
税引前利益	210	173	192	159	187	179

**エマージング・リテール・バンキング**

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益	209	221	302	305	305	341
営業費用および減価償却費	-138	-143	-198	-204	-205	-221
営業総利益	71	78	104	101	100	120
引当金	-3	-10	-51	-22	-11	-16
営業利益	68	68	53	79	89	104
関連会社損益	0	3	5	-1	4	1
その他の営業外項目	0	0	2	2	0	1
税引前利益	68	71	60	80	93	106

**UCB とエクイップメント・ソリューションズ**

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益	341	375	371	375	389	405
営業費用および減価償却費	-212	-225	-229	-234	-232	-244
営業総利益	129	150	142	141	157	161
引当金	-10	-13	-15	-20	-17	-25
営業利益	119	137	127	121	140	136
関連会社損益	2	2	1	-9	-2	-2
その他の営業外項目	1	1	1	1	1	1
税引前利益	122	140	129	113	139	135

**資産運用、保険および証券管理事業**

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益	1,039	1,126	1,085	1,159	1,267	1,373
営業費用および減価償却費	-642	-685	-707	-770	-780	-814
営業総利益	397	441	378	389	487	559
引当金	7	0	-6	-5	-2	0
営業利益	404	441	372	384	485	559
関連会社損益	-1	8	-2	29	7	11
その他の営業外項目	-2	1	0	-3	0	5
税引前利益	401	450	370	410	492	575

**富裕層向け資産運用業務 (WAM)**

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益	520	561	536	611	653	715
営業費用および減価償却費	-347	-362	-364	-427	-429	-442
営業総利益	173	199	172	184	224	273
引当金	2	-1	-1	-3	-1	0
営業利益	175	198	171	181	223	273
関連会社損益	-1	0	-3	13	5	0
その他の営業外項目	1	1	0	-4	0	5
税引前利益	175	199	168	190	228	278

**保 険**

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益	310	323	317	326	353	356
営業費用および減価償却費	-140	-147	-156	-156	-159	-161
営業総利益	170	176	161	170	194	195
引当金	5	1	-5	-2	-1	0
営業利益	175	177	156	168	193	195
関連会社損益	0	0	1	16	2	11
その他の営業外項目	-3	-1	0	1	0	0
税引前利益	172	184	157	185	195	206

**証券管理**

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益	209	242	232	222	261	302
営業費用および減価償却費	-155	-176	-187	-187	-192	-211
営業総利益	54	66	45	35	69	91
引当金	0	0	0	0	0	0
営業利益	54	66	45	35	69	91
営業外損益	0	1	0	0	0	0
税引前利益	54	67	45	35	69	91

**コーポレートバンキング・投資銀行事業**

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益	2,282	1,999	1,821	1,988	2,396	2,479
営業費用および減価償却費	-1,244	-1,180	-1,018	-1,031	-1,271	-1,365
営業総利益	1,038	819	803	957	1,125	1,114
引当金	18	125	87	34	56	59
営業利益	1,056	944	890	991	1,181	1,173
関連会社損益	1	1	1	7	6	3
その他の営業外項目	7	29	4	-8	4	68
税引前利益	1,064	974	895	990	1,191	1,244

**アドバイザーおよびキャピタル・マーケット**

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益	1,623	1,332	1,181	1,260	1,672	1,764
うち株式会社およびアドバイザー	761	647	503	491	814	826
うちフィクストインカム	862	685	677	770	858	938
営業費用および減価償却費	-974	-898	-729	-726	-981	-1,064
営業総利益	649	434	452	534	691	700
引当金	0	0	0	-16	0	0
営業利益	649	434	452	518	691	700
関連会社損益	1	1	1	7	6	3
その他の営業外項目	7	29	3	5	4	19
税引前利益	657	464	456	530	701	722

**ファイナンス業務**

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益	659	667	640	728	724	715
営業費用および減価償却費	-270	-282	-289	-305	-290	-301
営業総利益	389	385	351	423	434	414
引当金	18	125	87	50	56	59
営業利益	407	510	438	473	490	473
営業外損益	0	0	1	-13	0	49
税引前利益	407	510	439	460	490	522

**Klepierre**

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益	75	76	67	-16	117	85
営業費用および減価償却費	-23	-23	-21	-1	-25	-24
営業総利益	52	53	46	-17	92	61
引当金	0	0	0	1	0	-1
営業利益	52	53	46	-16	92	60
関連会社損益	0	0	0	1	1	0
その他の営業外項目	0	0	0	-20	0	0
税引前利益	52	53	46	-36	93	60

**その他の事業活動 (BNP パリバ・キャピタルおよび KLEPIERRE を含む)**

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07
営業収益	286	261	27	2	541	280
うち BNP パリバ・キャピタル	98	83	53	53	423	208
営業費用および減価償却費	-78	-76	-100	-296	-103	-154
うち BNL 事業再構築費用	0	0	-10	-141	-23	-61
営業総利益	208	185	-73	-294	438	126
引当金	43	24	0	-1	1	4
営業利益	251	209	-73	-295	439	130
関連会社損益	42	25	100	26	95	54
その他の営業外項目	-8	-14	-6	147	-4	-21
税引前利益	285	220	21	-122	530	163

## 目次

連結損益計算書.....	9
2007 年度第 2 四半期のコア事業の業績.....	10
2007 年度上半期のコア事業の業績.....	11
国内リテール・バンキング.....	12
BNL パンカ・コメルシアーレ.....	14
海外リテール・バンキングおよび金融サービス.....	16
バンクウェスト.....	16
エマージング・リテール・バンキング.....	18
セテレム.....	18
UCB とエクイップメント・ソリューションズ.....	19
資産運用、保険および証券管理事業.....	20
資産管理.....	21
保険.....	22
証券管理.....	22
コーポレートバンキング・投資銀行事業.....	23
アドバイザーおよびキャピタル・マーケット.....	23
ファイナンス業務.....	24
財務構成.....	26
産業別約定内訳.....	27
地域別約定内訳.....	27
四半期決算.....	28
目次.....	32